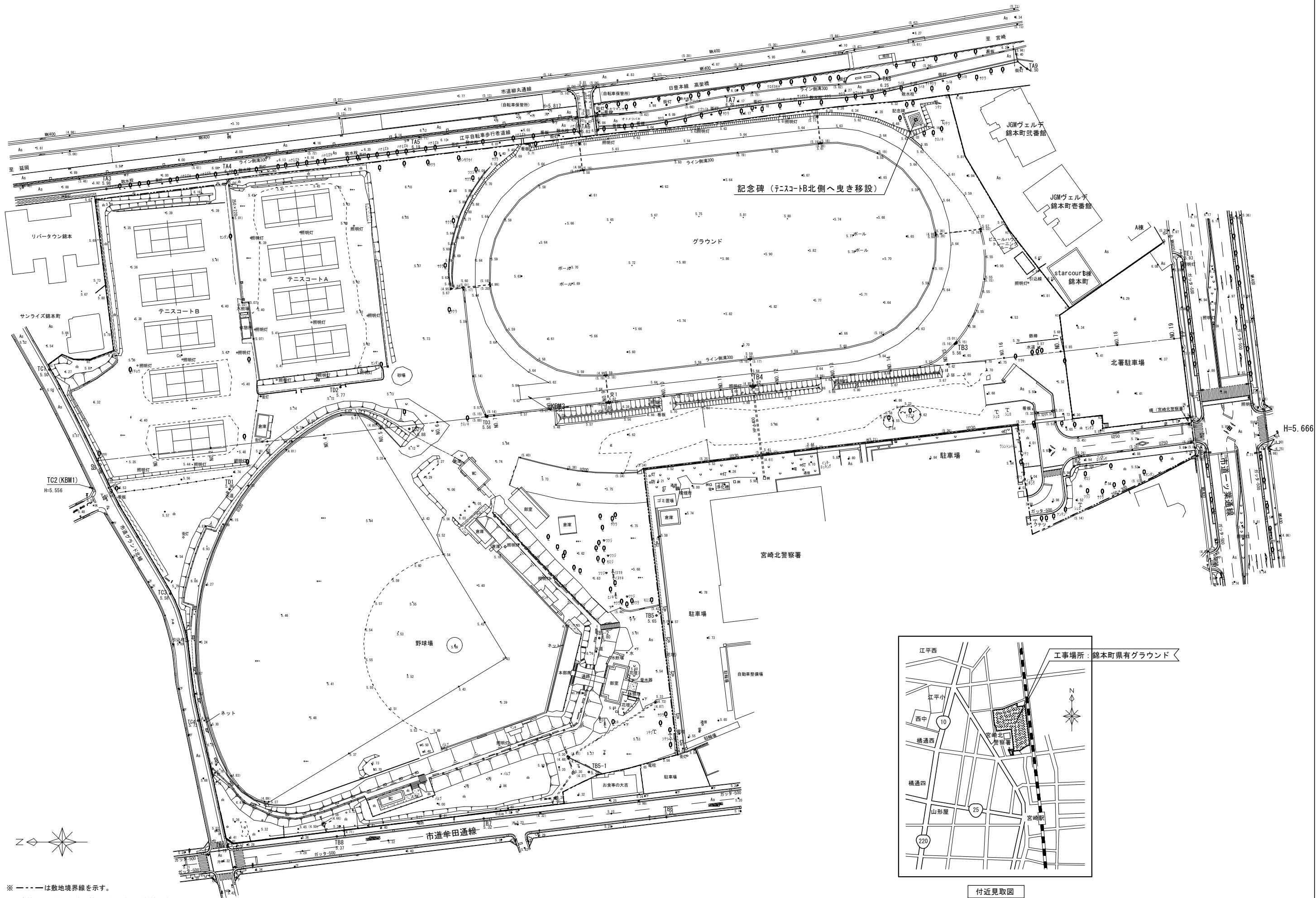
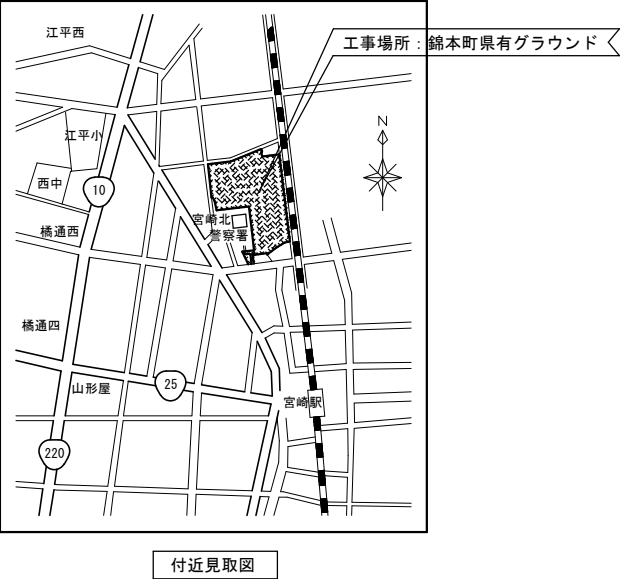


錦本町県有グラウンド解体工事

図 面 リ ス ト			
種別	図面番号	図 面 内 容	図面縮尺
解体	A-01	表紙・図面リスト	——
	A-02	解体工事特記仕様書	——
	A-03	付近見取図・現況全体敷地図	S=1/600
	A-04	解体後全体敷地図・仮設計画図	S=1/600
	A-05	陸上グラウンド廻り解体平面図	S=1/300
	A-06	テニスコート・北署駐車場廻り解体平面図	S=1/300
	A-07	野球場廻り解体平面図	S=1/300
	A-08	建物解体リスト・建物解体図. 1	S=1/100・1/50
	A-09	建物解体図. 2	S=1/50
	A-10	建物解体図. 3	S=1/100・1/50
	A-11	建物解体図. 4	S=1/100・1/50
	A-12	建物解体図. 5	S=1/100・1/50
	A-13	建物解体図. 6	S=1/100・1/50
	A-14	建物解体図. 7	S=1/100・1/50
	A-15	防球ネット解体リスト・防球ネット展開図. 1	S=1/100・1/30
	A-16	防球ネット展開図. 2	S=1/100
	A-17	ネットフェンスほか解体リスト・詳細図	S=1/30
	A-18	擁壁, 工作物ほか解体リスト・詳細図. 1	S=1/30
	A-19	擁壁, 工作物ほか詳細図. 2	S=1/50・1/30
	A-20	舗装, 排水ほか解体リスト・詳細図	S=1/20
	A-21	照明塔ほか解体リスト・詳細図	S=1/50
	A-22	植栽伐採伐根リスト	——
	A-23	陸上グラウンド廻り切土断面位置図・切土断面図	S=1/300・1/200
	A-24	テニスコート廻り切土断面位置図	S=1/300
	A-25	野球場廻り切土断面位置図	S=1/300
	A-26	切土断面図	S=1/200
	A-27	記念碑曳き移設詳細図	S=1/50・1/30



※ --- は敷地境界線を示す。
※工事範囲内で(存置)等の特記の無いものは解体とする。



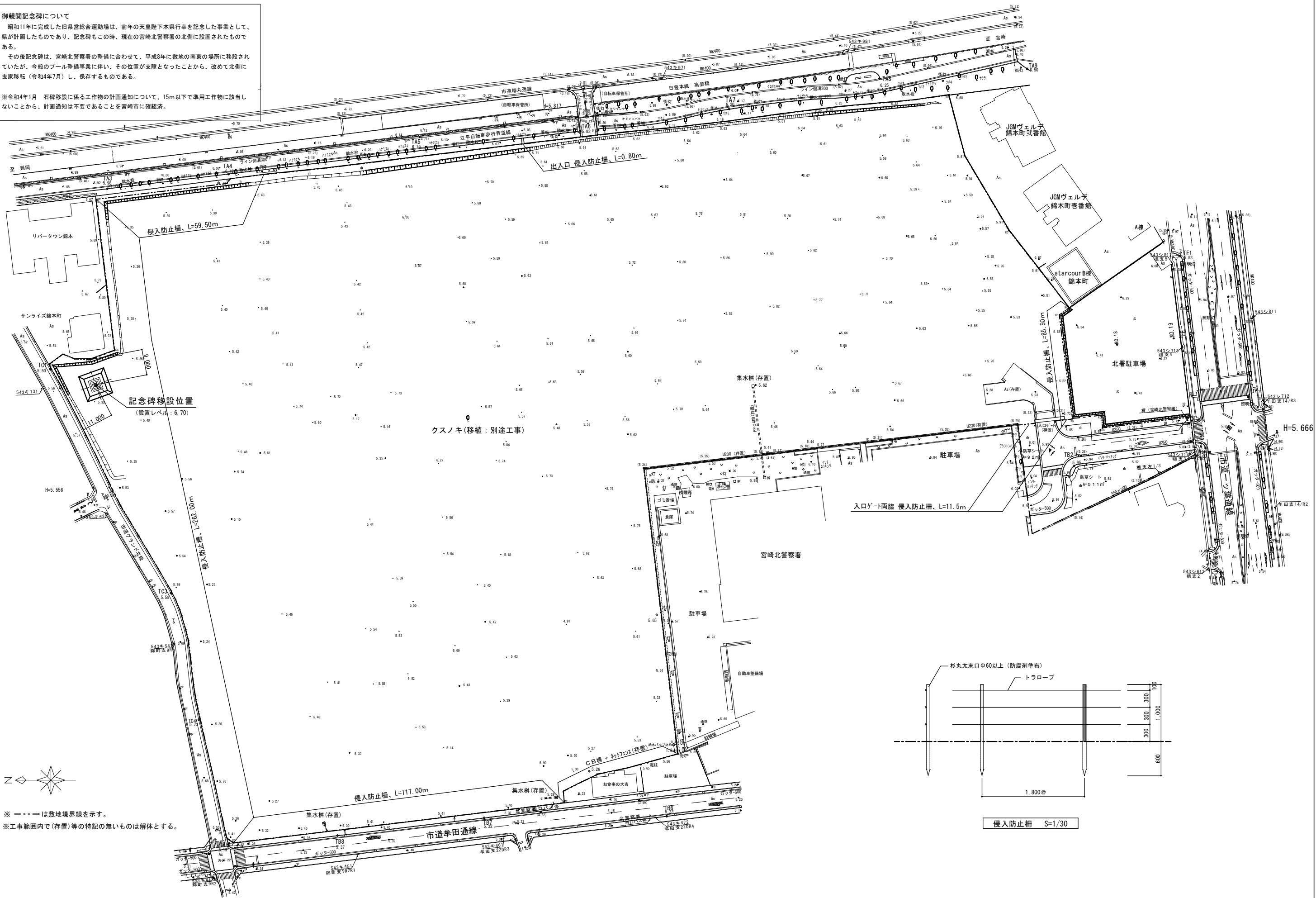
宮崎県知事登録 第H-894号 1級建築士登録 第139358号			年月日	令和 3 年 11 月	工事名称	錦本町有グラウンド解体工事	工事設計図	図 番 号 0 3 A
大塚建築設計事務所			縮 尺	S=1/600	図 面 名 称	付近見取図・現況全体敷地図		

御親閲記念碑について

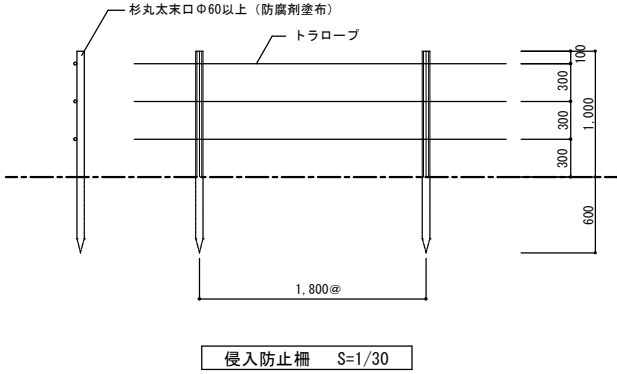
昭和11年に完成した旧県営総合運動場は、前年の天皇陛下本県行幸を記念した事業として、県が計画したものであり、記念碑もこの時、現在の宮崎北警察署の北側に設置されたものである。

その後記念碑は、宮崎北警察署の整備に合わせて、平成8年に敷地の南東の場所に移設されていたが、今般のプール整備事業に伴い、その位置が支障となったことから、改めて北側に曳家移転（令和4年7月）し、保存するものである。

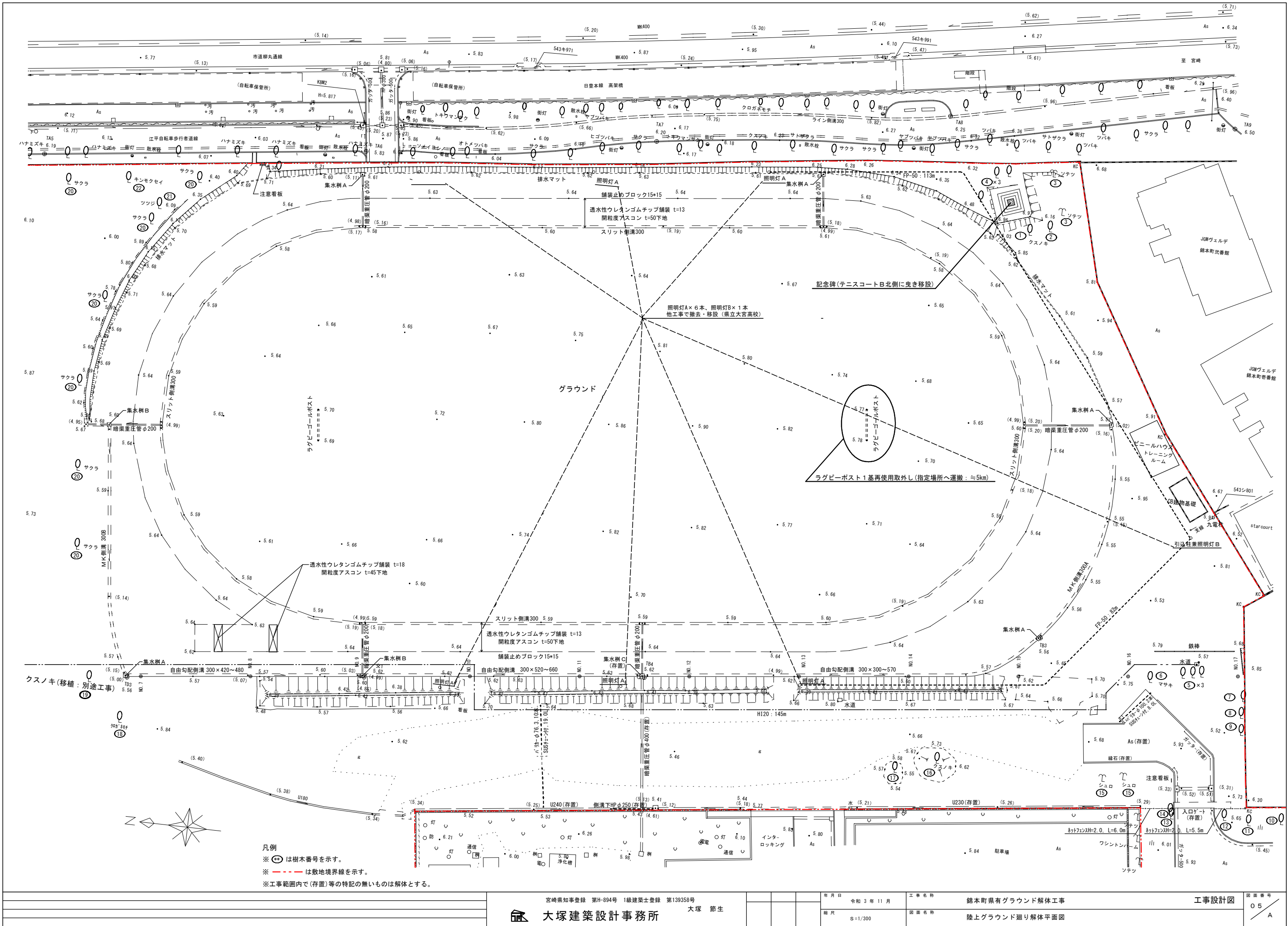
※令和4年1月 石碑移設に係る工物の計画通知について、15m以下で準用工物に該当しないことから、計画通知は不要であることを宮崎市に確認済。

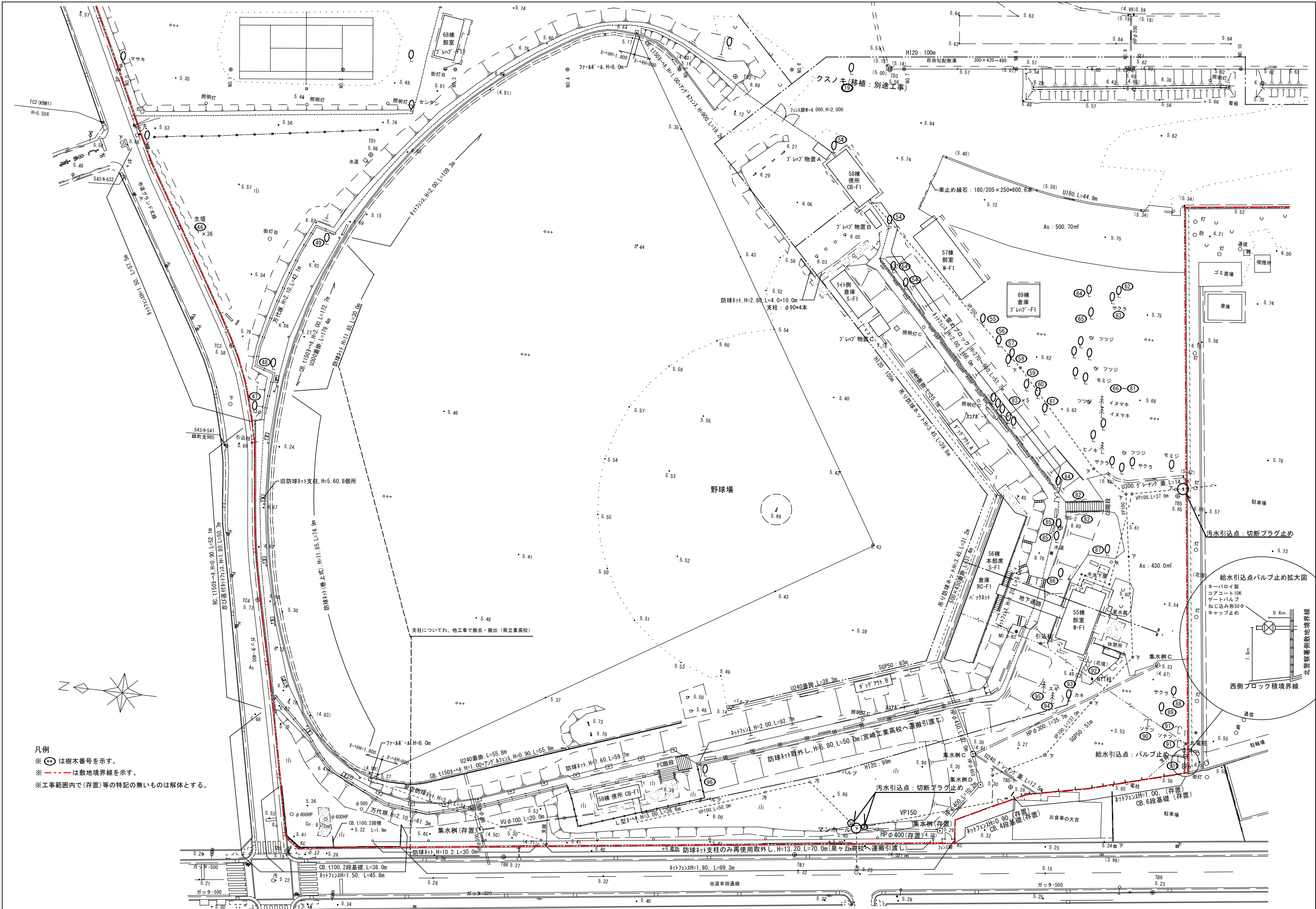


※ --- は敷地境界線を示す。
※工事範囲内で（存置）等の特記の無いものは解体とする。

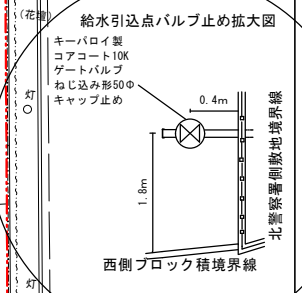


宮崎県知事登録 第H-894号 1級建築士登録 第139358号			年月日	令和 3 年 11 月	工事名称	錦本町県有グラウンド解体工事	図面番号	04
大塚建築設計事務所			縮尺	S=1/600	図面名称	解体後全体敷地図・仮設計計画	A	



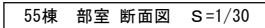


凡例
※ (●) は樹木番号を示す。
※ (---) は敷地境界線を示す。
※ 工事範囲内で(存置)等の特記の無いものは解体とする。



宮崎県知事登録 第H-894号 1級建築士登録 第139358号		年月日	令和 3 年 11 月	工事名称	錦本町県有グラウンド解体工事	図面番号	07
大塚建築設計事務所		縮尺	S=1/300	図面名称	野球場廻り解体平面図	設計者	A

建 物 名	構造・階数	床面積	備 考
５５棟 部室	木造・平屋	60.66 ㎡	手洗い下屋、休憩所付属
〃 手洗下屋	木造+S+ＲＣ造・平屋	6.63 ㎡	
〃 休憩所	Ｓ造・平屋	5.40 ㎡	
地下通路	ＲＣ造	20.88 ㎡	
５６棟 本部席	木造+S造・平屋	137.04 ㎡	
〃 倉庫	ＲＣ造・半地下	9.46 ㎡	
５７棟 部室	木造・平屋	70.00 ㎡	
５８棟 便所	ＣＢ造・平屋	40.35 ㎡	
５９棟 便所	ＣＢ造・平屋	16.34 ㎡	
６８棟 部室	鉄骨プレハブ造・平屋	26.50 ㎡	
６９棟 倉庫	鉄骨プレハブ造・平屋	30.80 ㎡	
ライト側 倉庫	Ｓ造・平屋	27.06 ㎡	
ダググアトＡ・Ｂ	ＲＣ造・平屋	10.49 ㎡	２棟、木製３段棚 3000W×1850H×600D付属
ブレイブ物置Ａ	鉄骨プレハブ造・平屋	7.32 ㎡	
ブレイブ物置Ｂ・Ｃ	鉄骨プレハブ造・平屋	4.35 ㎡	２棟
テニスコート休憩所	Ｓ造・平屋	17.85 ㎡	CB造手洗場付
ビニールウォッシング室	農業用ビニルハウス	48.60 ㎡	
	合 計	554.57 ㎡	



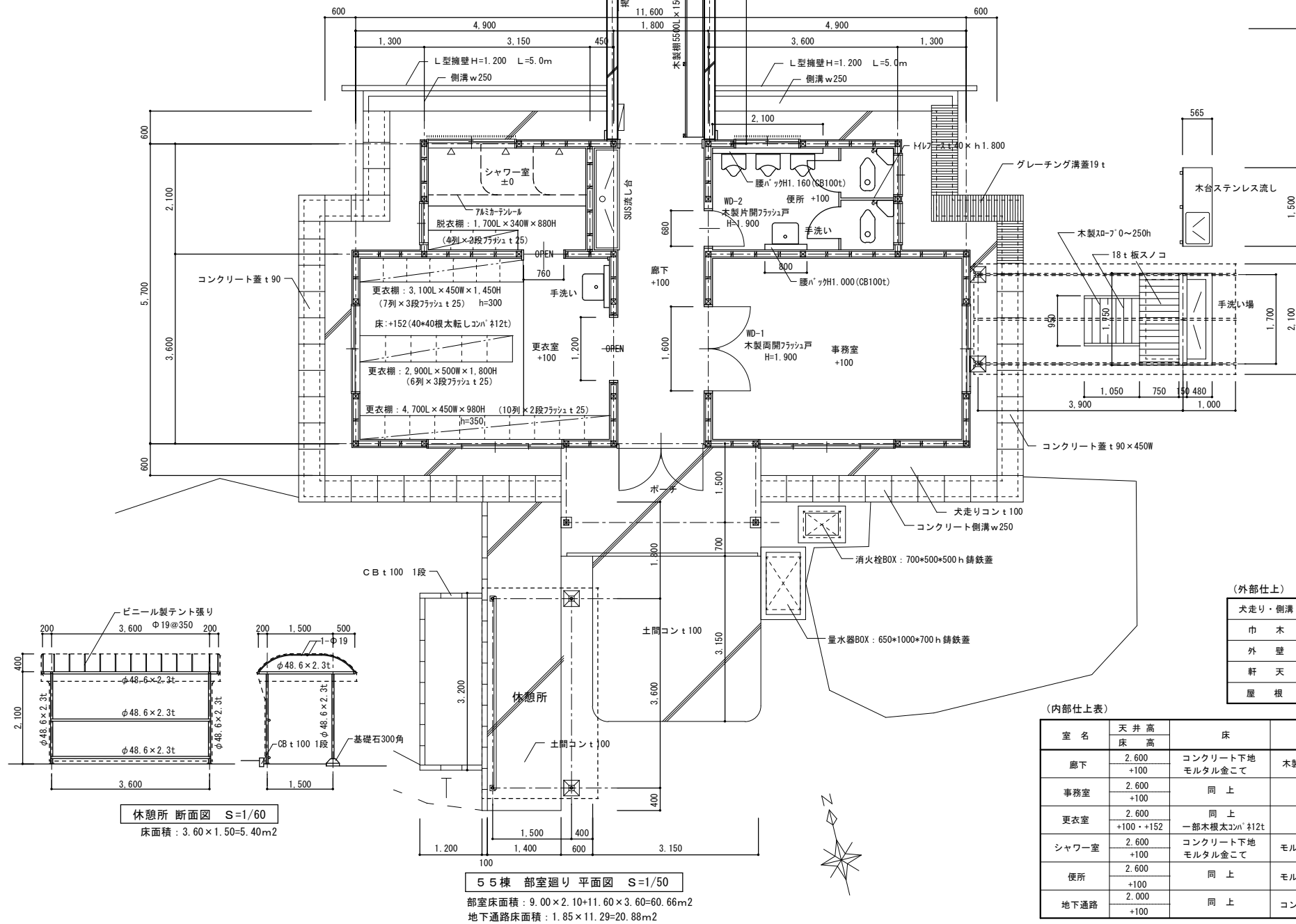
※4周 枠組足場+養生シート
(アスベスト飛散防止)

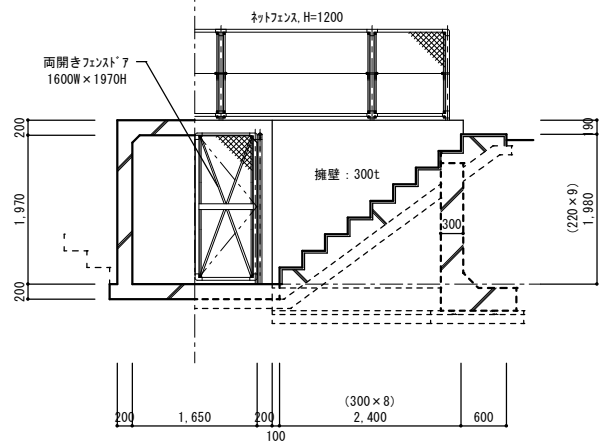
床面積：3.90×1.70=6.63m²

(外部仕上)

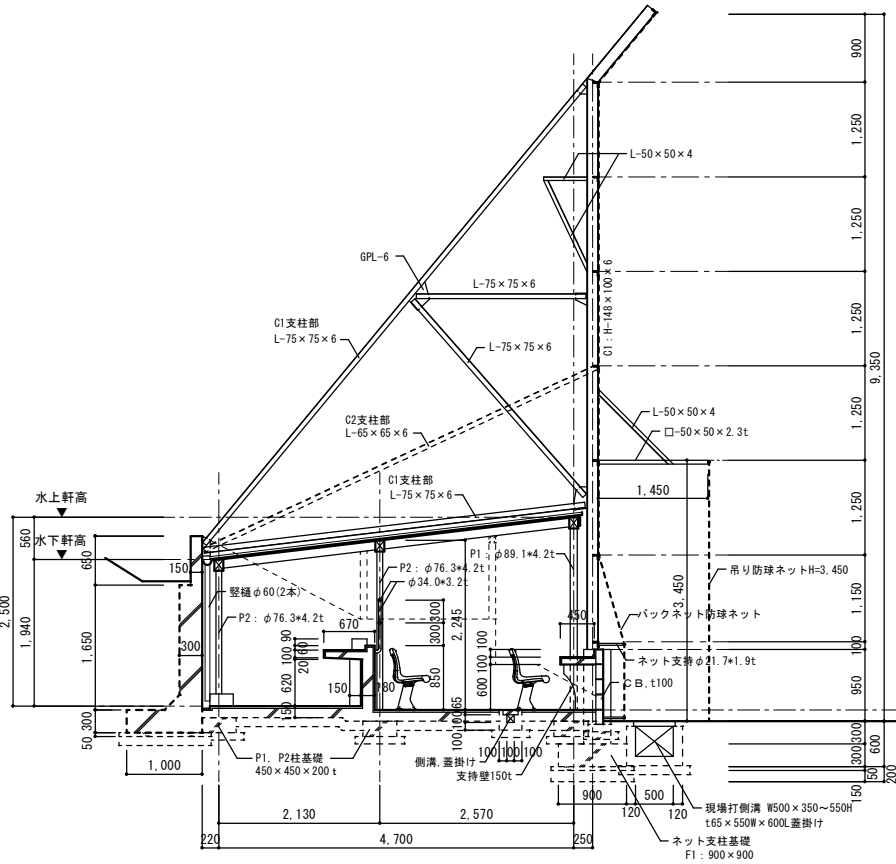
犬走り・側溝	コンクリート下地	モルタル金こて仕上	
巾	木	コンクリート下地	モルタル金こて仕上
外 壁	木下地	防火サイディング張り t=12、アスベスト含有吹付タイル仕上	
軒 天	木下地	ケイカル板 t=6.0	EP
屋 根	野地板下地	アスファルト不燃シングル葺き	

室 名	天 井 高 床 高	床	巾 木	腰壁	上壁	天 井	備 考
廊下	2.600 +100	コンクリート下地 モルタル金こて	木製 H=100	12 t 板張りH=1.100	ラワン合板 t 5.5	化粧石膏板・D t 9.5	SUS流し台 L1.950×h3.00 流し廻り腰壁：モルタル金こてH=1.100
事務室	2.600 +100	同 上	同 上	12 t 板張りH=900	石膏ボード12.5 EP	同 上	壁掛けエアコン1台
更衣室	2.600 +100・+152	同 上 一部木根太30ハ' 12t	同 上	12 t 板張りH=800	ラワン合板 t 5.5	同 上	更衣棚：3台
シャワー室	2.600 +100	コンクリート下地 モルタル金こて	モルタル金こて	モルタル金こて	モルタル金こて	ケイカル板 t 6.0 EP	更衣棚 アルミ製シャワーカーテン
便所	2.600 +100	同 上	モルタル金こて	モルタル金こて H=1.160	ケイカル板 t 6.0	化粧石膏板・D t 9.5	小便腰バックh1.160 トイレブース：h1.800×40 t
地下通路	2.000 +100	同 上	コンクリート素地	コンクリート素地	コンクリート素地	コンクリート素地	木製棚

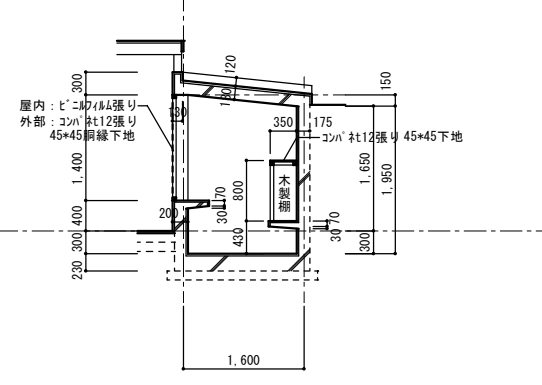




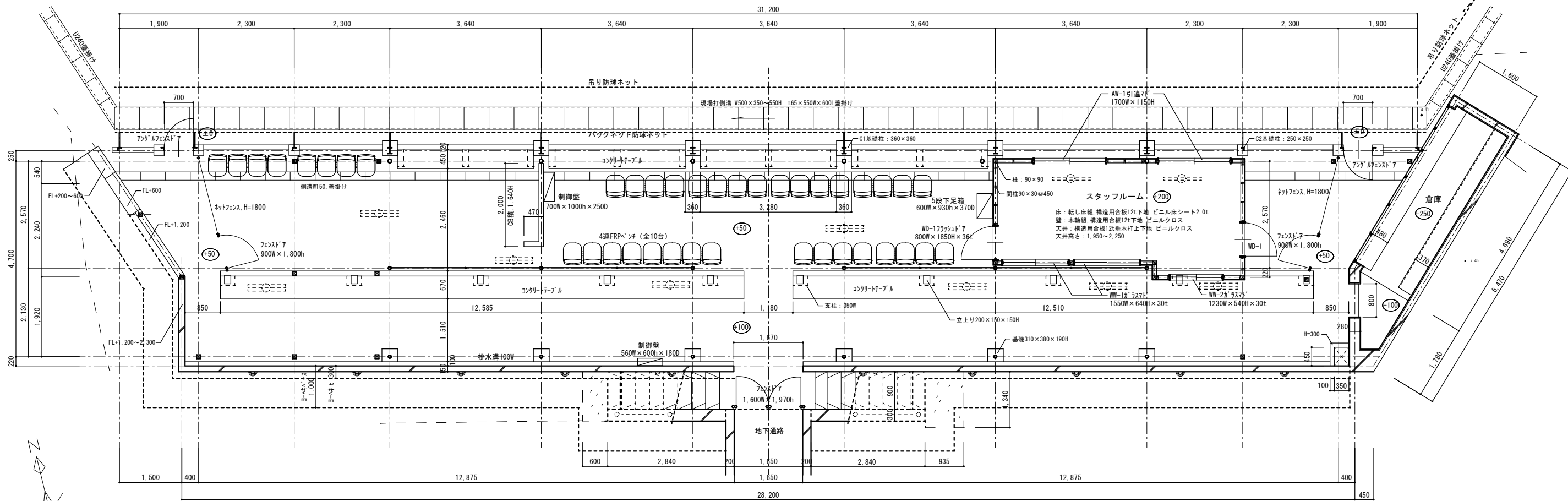
地下通路・階段断面図 S=1/50



本部席断面図 S=1/50



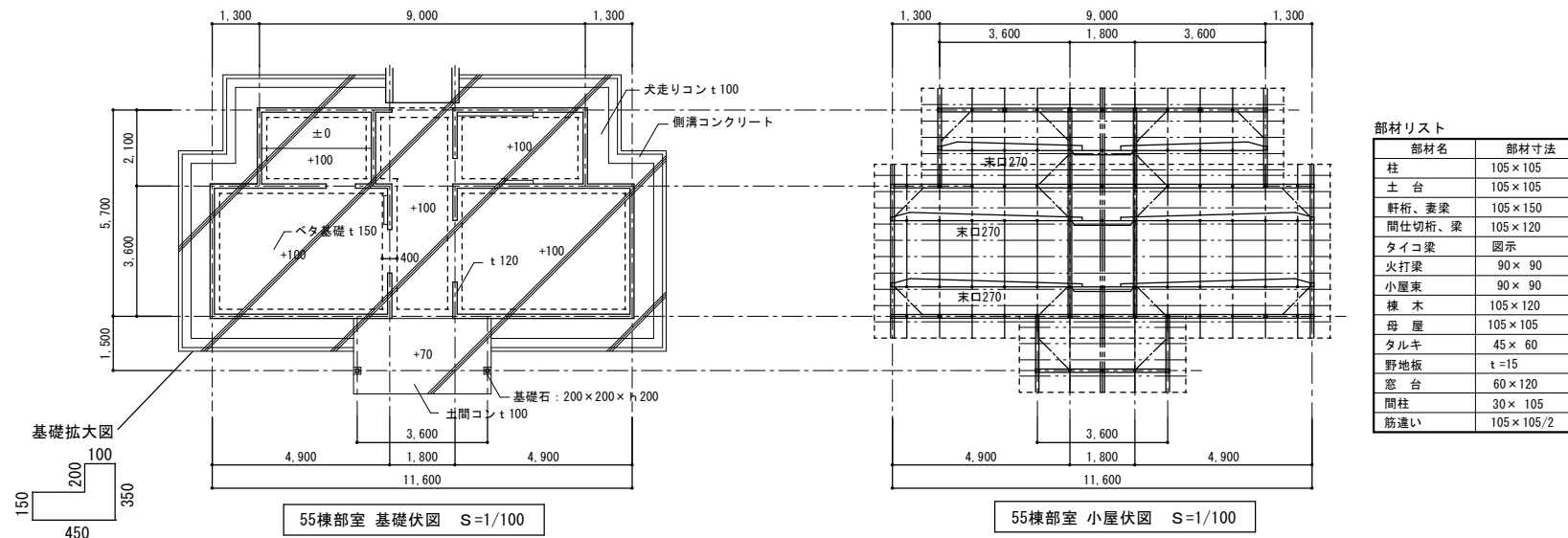
倉庫部断面図 S=1/50



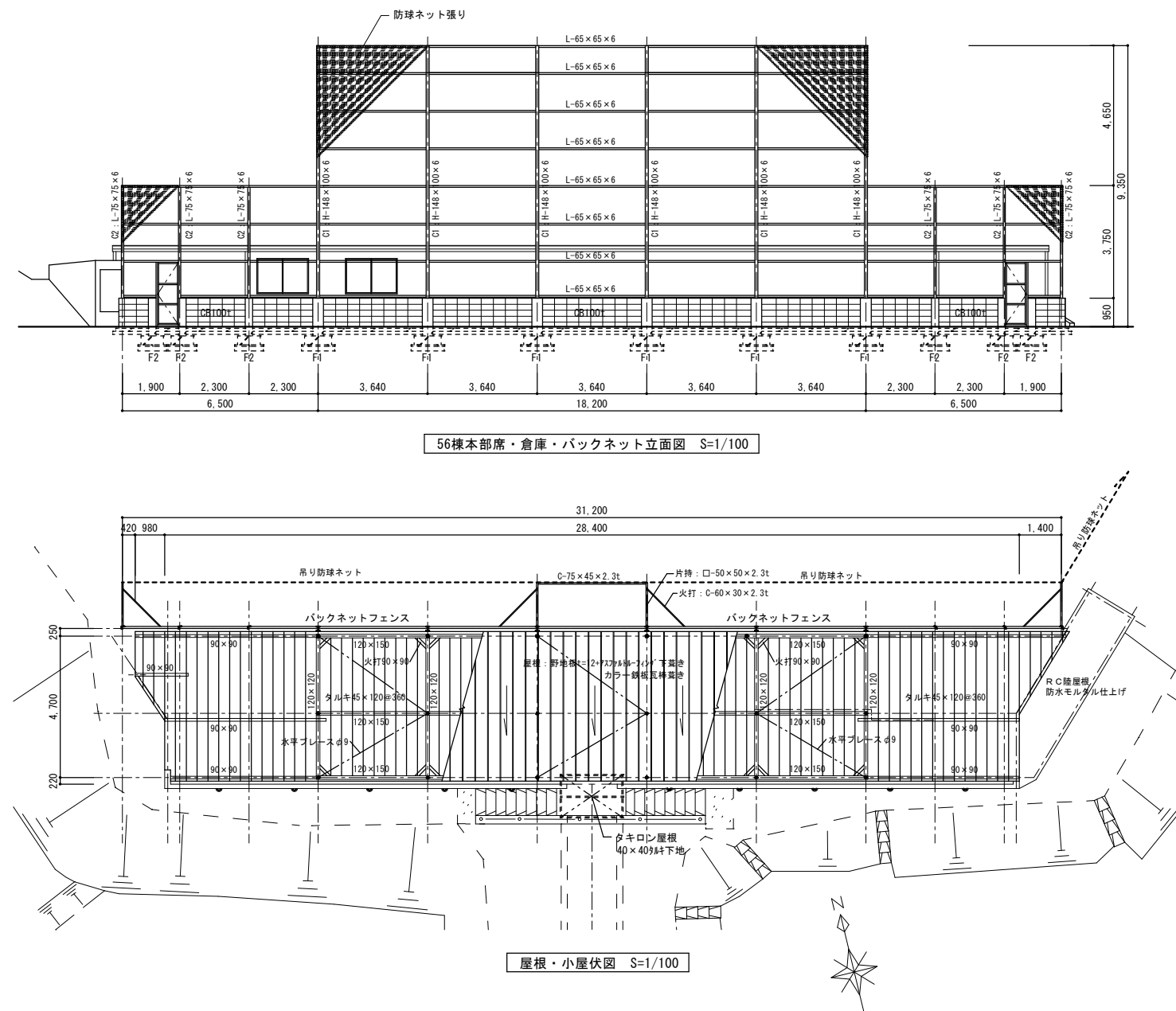
56棟本部席・倉庫・バックネット 平面図 S=1/50

床面積・構造
本部席：137.04㎡(CAD計測) 柱鉄骨+木造、屋根木造
倉庫部：9.46㎡(CAD計測) R C造

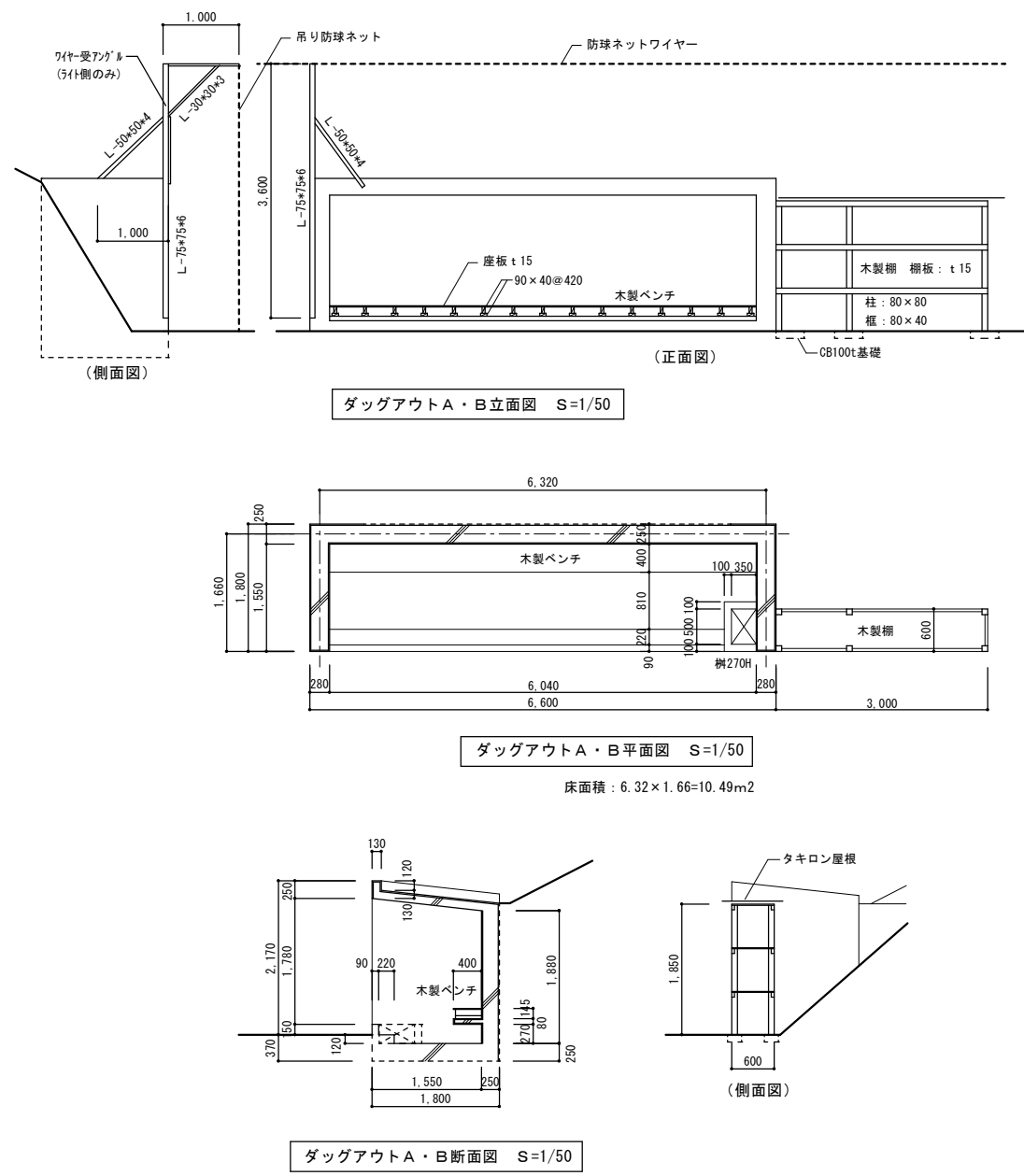
55棟 構造伏図



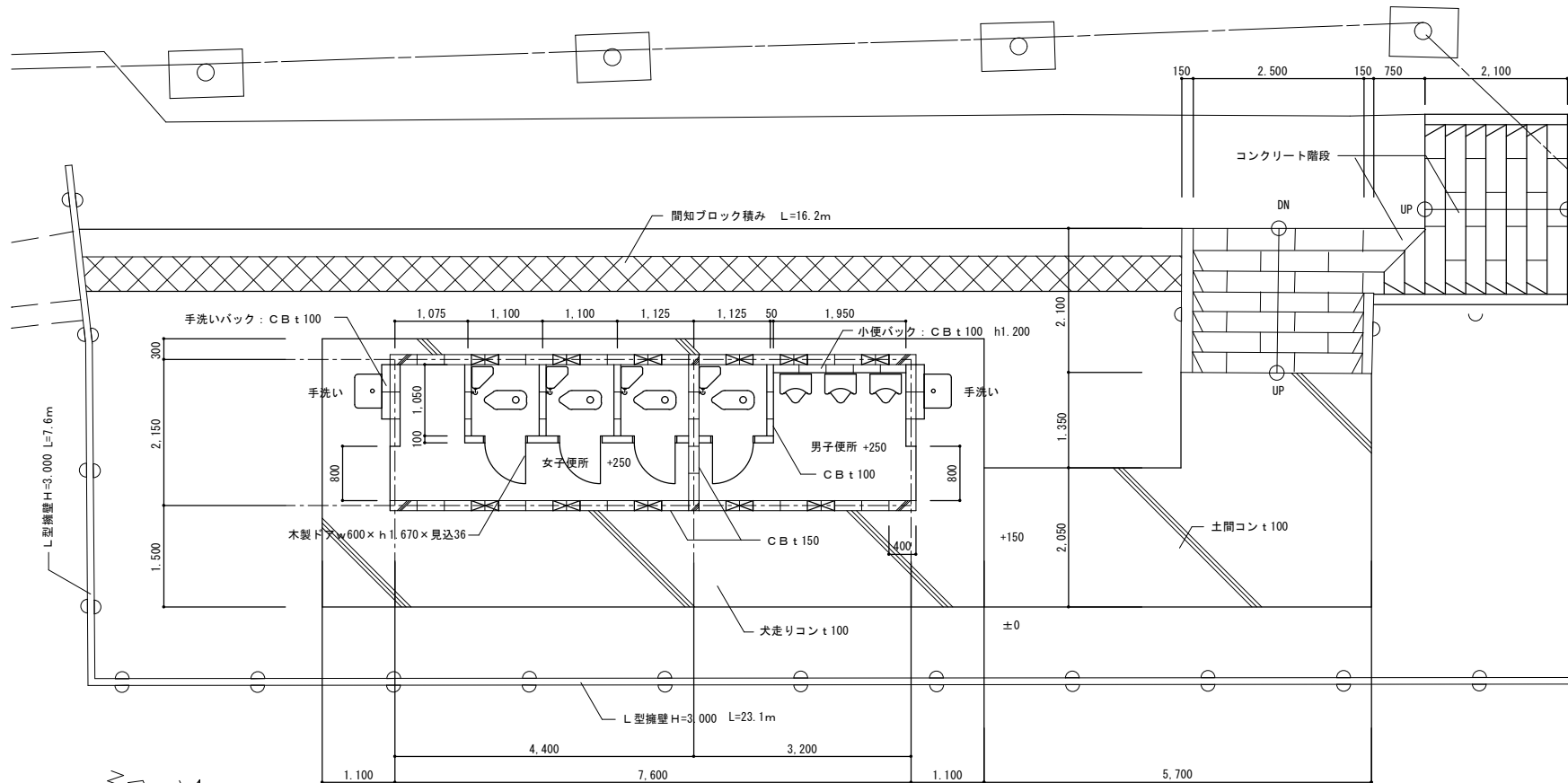
56棟 本部席 立面図・屋根伏図



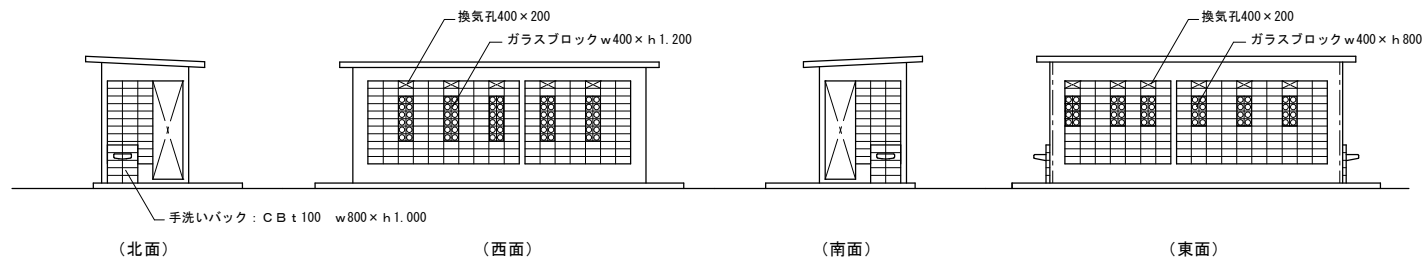
野球場 ダッグアウト



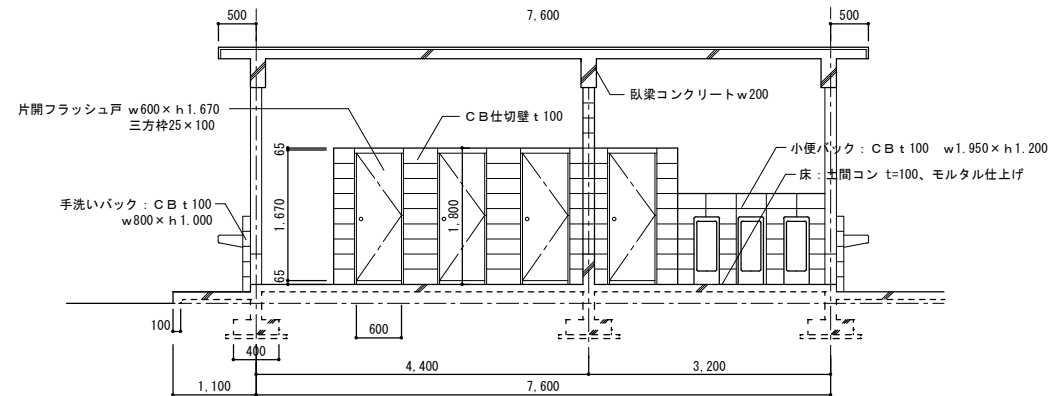
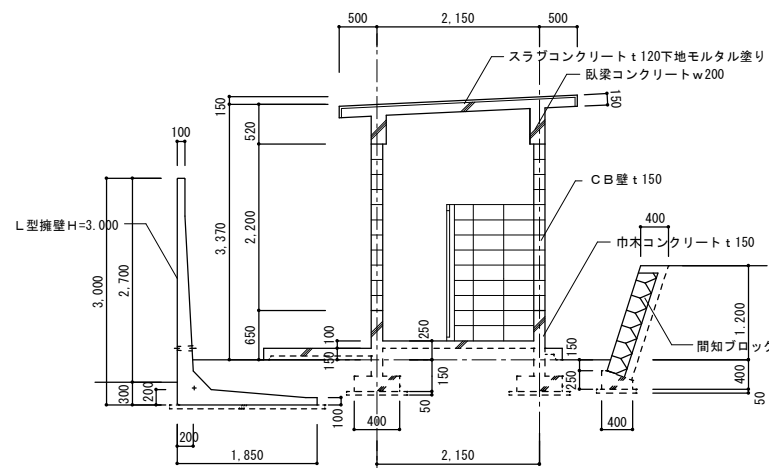
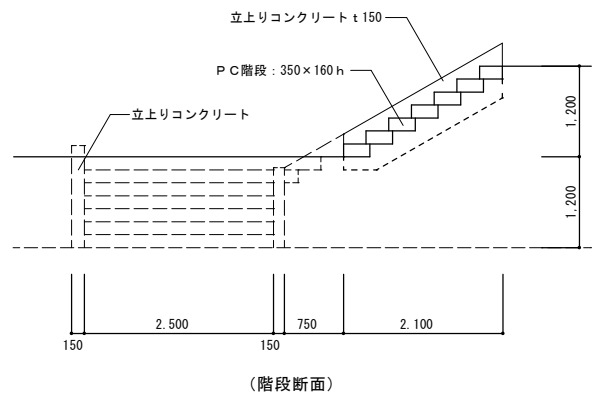
59棟 便所



59棟 便所 平面図 S=1/50
床面積: 7.60×2.15=16.34m2

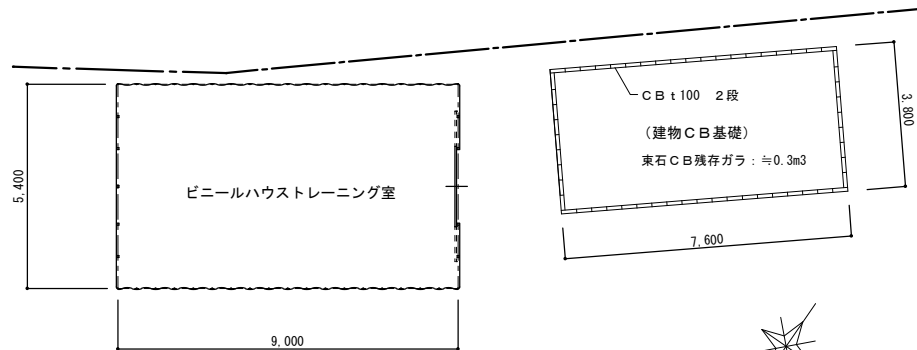


立面図 S=1/100

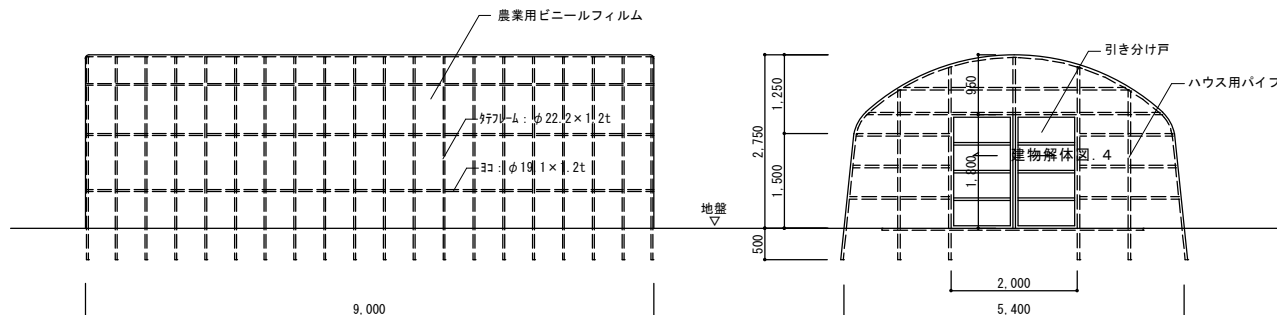


断面図 S=1/50

ビニールハウストレーニング室

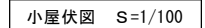
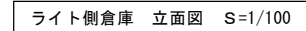
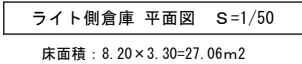


ビニールハウストレーニング室 平面図 S=1/100
床面積: 9.00×5.40=48.60m2



ビニールハウストレーニング室 立面図 S=1/60

5
8棟
便所



部材リスト

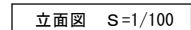
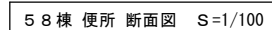
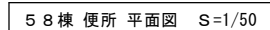
G1 : LH-200×100×3.2×6.0

G2 : LH-150×75×3.2×4.5

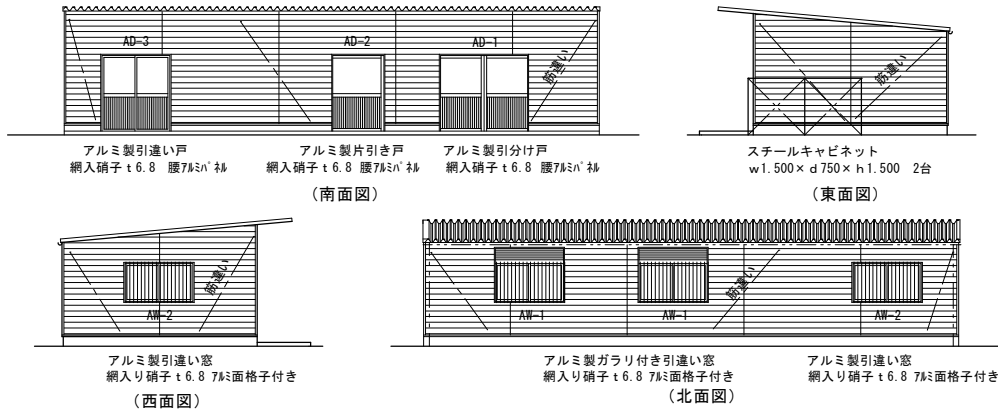
CG : □-100×100×3.2

母屋・胴縁 : C-100×50×20×2.3@600

ブレース : Φ9

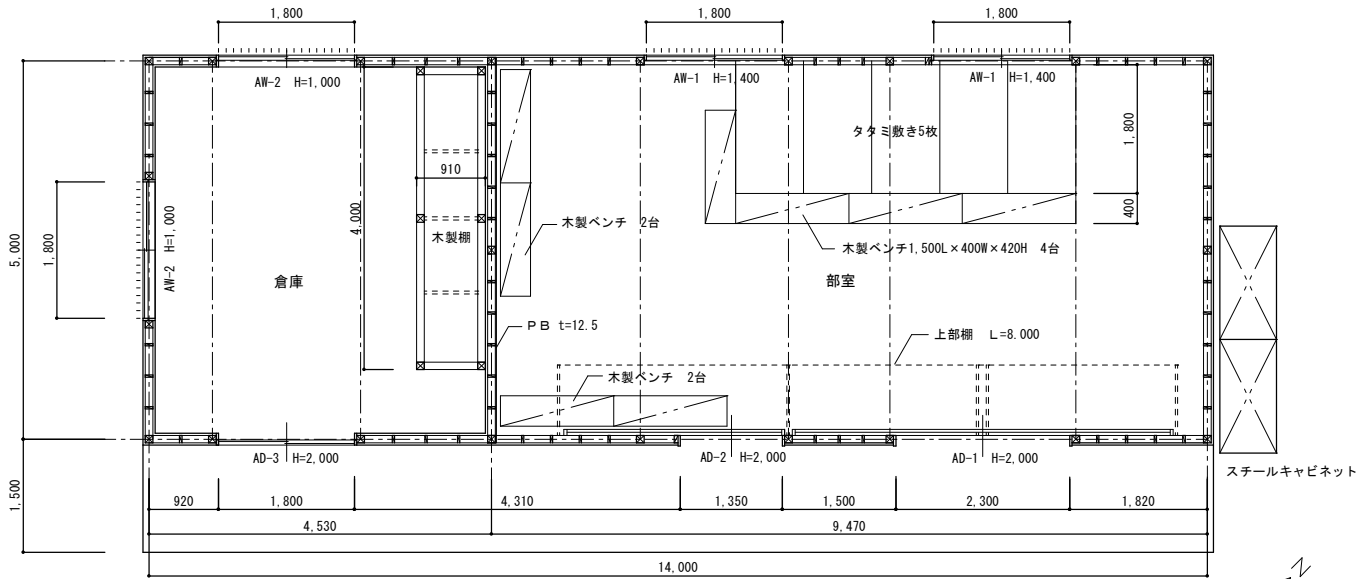


5
7
棟
部
室



立面図 S=1/100

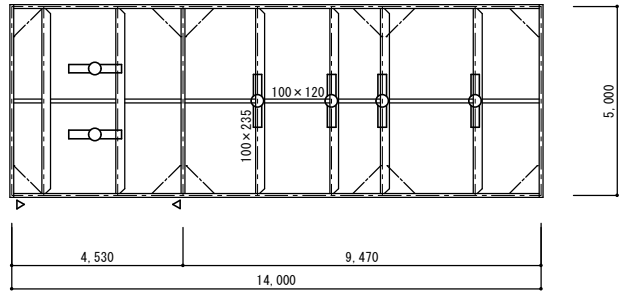
※4周 枠組足場



5 7 棟 部室平面図 S=1/50

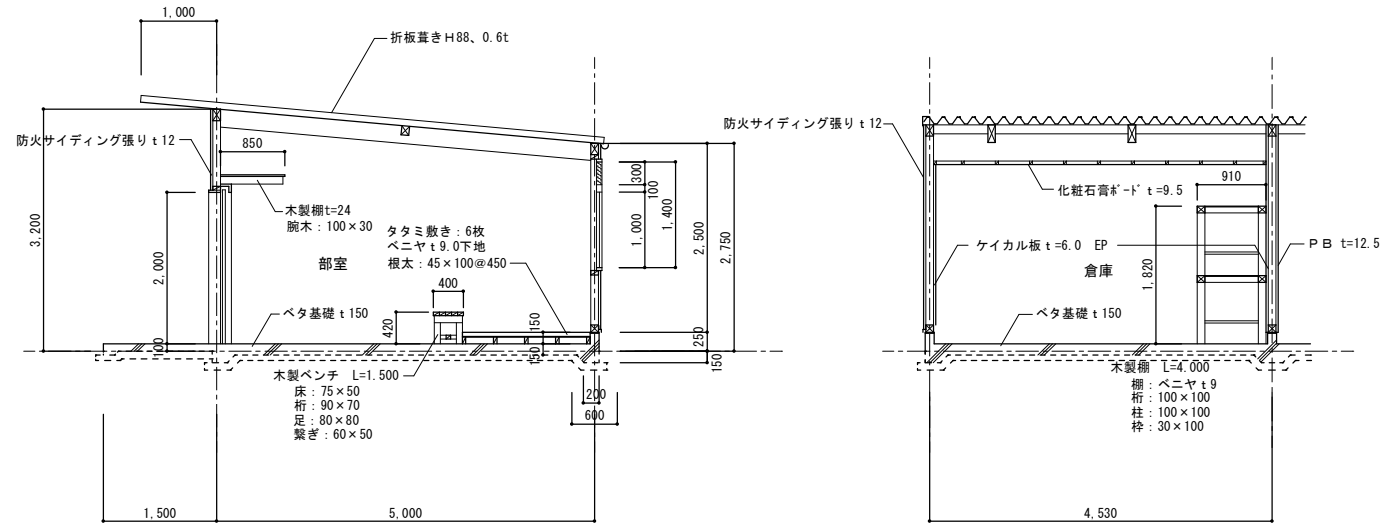
床面積：14.00×5.00=70.00m²

部材リスト	
部材名	部材寸法
柱	100×100
土 台	100×100
軒桁、素梁	100×150
梁	図示
火打梁	90× 90
窓 台	60×100
間柱	45×100
筋違い	45× 100



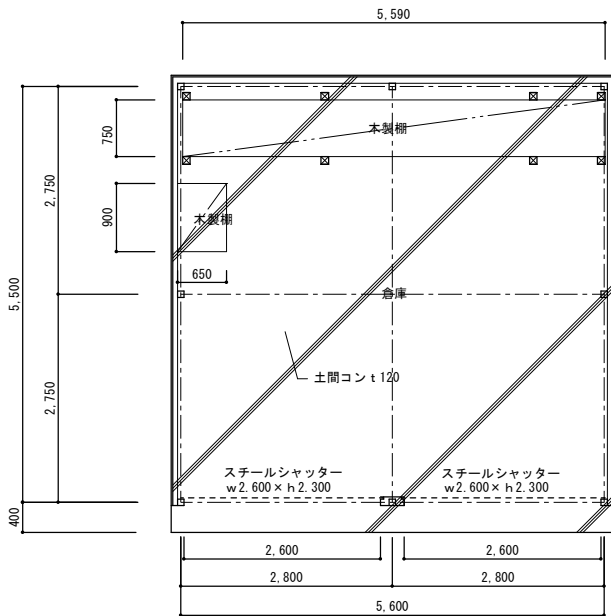
小室伏図 照明器具図 S=1/100

センサライト
F L40W×1



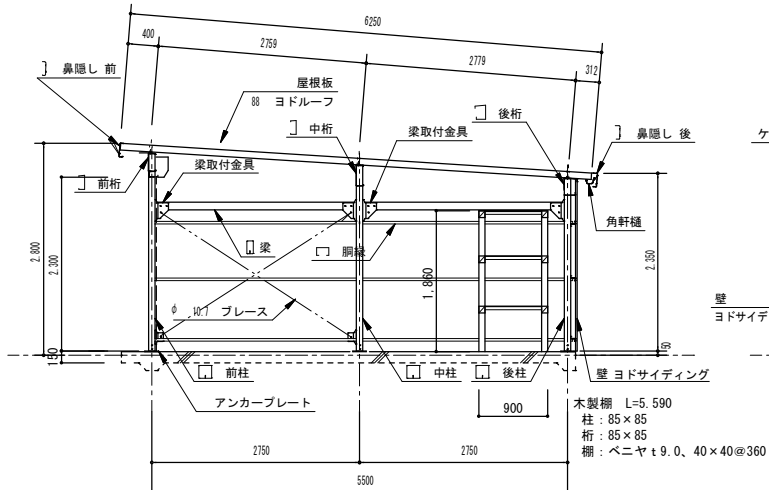
5 7 棟 部室断面図 S=1/50

6
9
棟
倉
庫

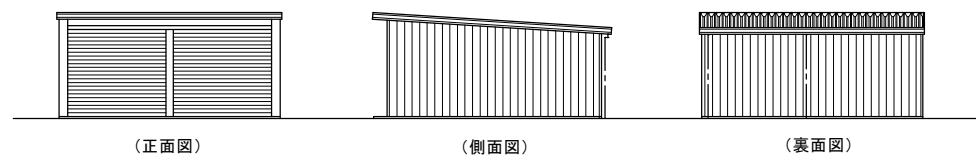


6 9 棟 倉庫平面図 S=1/50

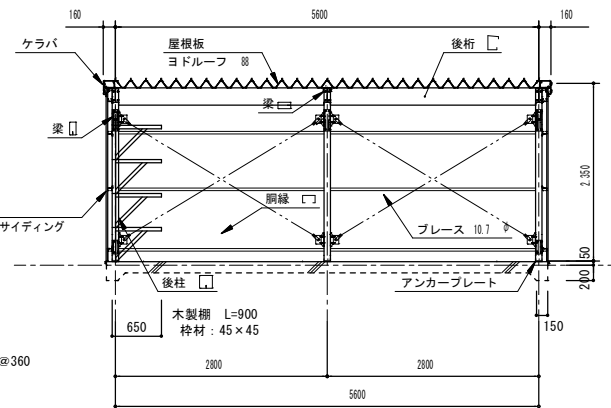
床面積：5.60×5.50=30.80m²



6 9 棟 倉庫断面図 S=1/50



立面図 S=1/100

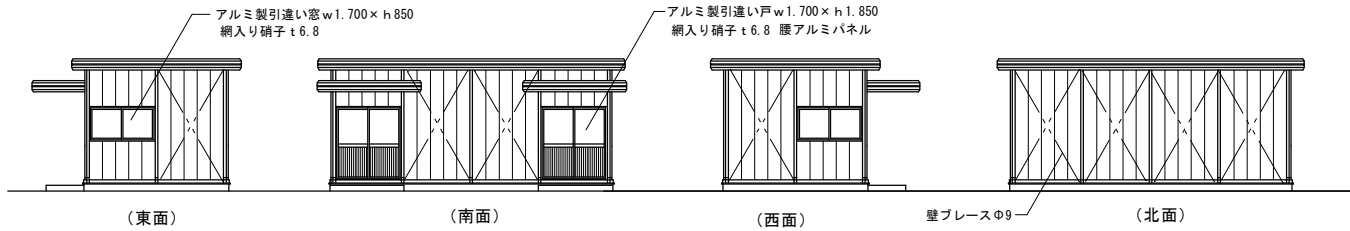


部材表	形状	板厚
柱	85 x 85	2.3mm
梁	100 x 50	1.6mm
桁 (前)	280 x 92 x 25	1.6mm
桁 (中)	280 x 92 x 25	1.6mm
桁 (後)	230 x 150 x 35	1.2mm
ブレース	—	7.0C
ブレース	—	10.7C
ターンバックル	—	—
アンカープレート	—	6.0mm
胴縁	54 x 33 x 10	1.6mm
屋根	ヨドルーフ88 4mm発泡ポリエチレン貼り	0.5mm
壁	ヨド角波サイディング800N型	0.4mm
鼻隠し・ケラバ	—	0.6mm
シャッター	—	0.5mm
前板 (H)	—	1.0mm
トイ	塩ビ製 角縁	—

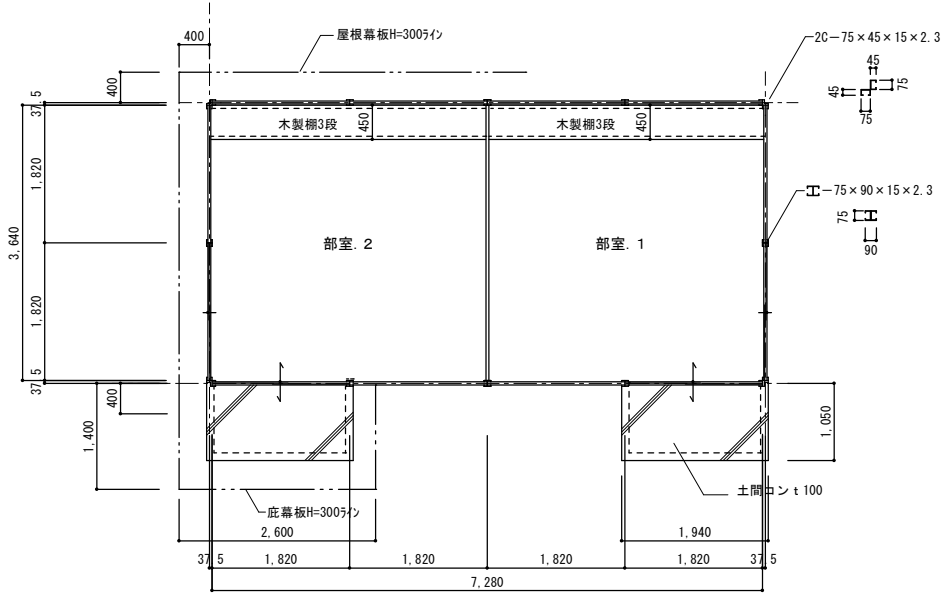
※総重量≒1,272kg



68棟 部室

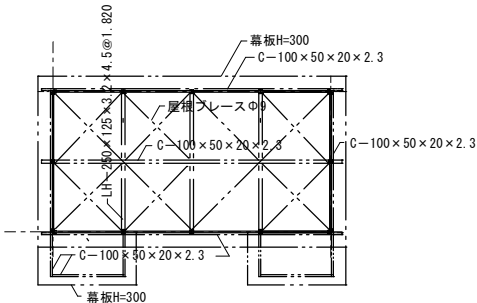


立面図 S=1/100

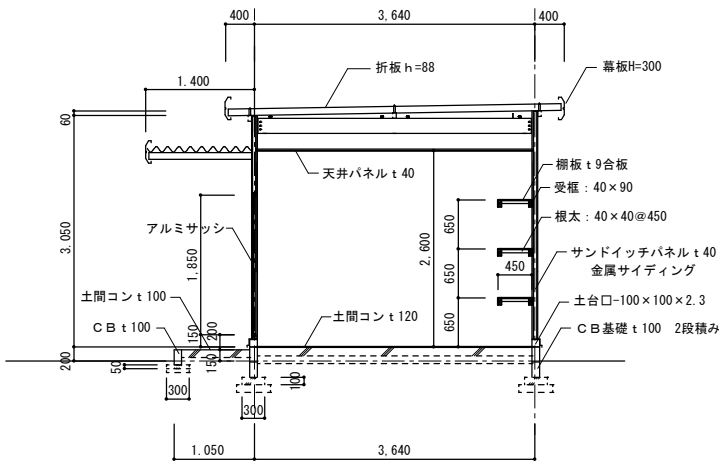


68棟 部室 平面図 S=1/50

床面積：7.28×3.64=26.50m²

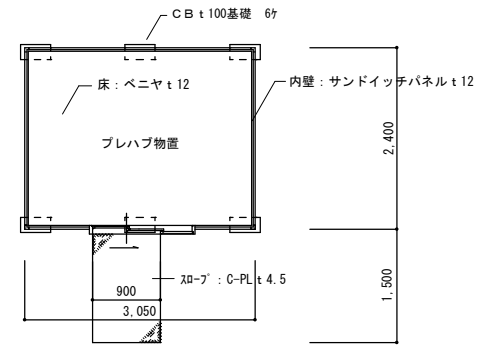
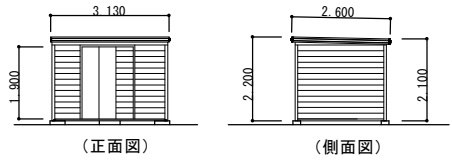


小屋伏図 S=1/100



断面詳細図 S=1/50

プレハブ物置A



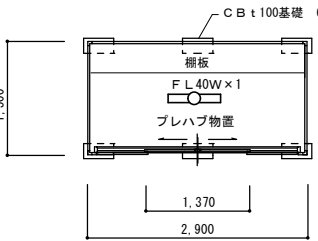
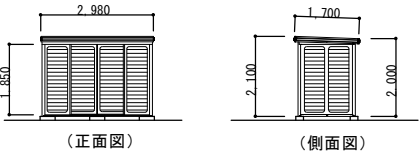
プレハブ物置A 平面図 S=1/50

床面積：3.05×2.40=7.32m²

部品名	材料（材質）	単位mm
土台枠	F12	1.2
根太	F12	1.2
柱	F12	1.0
床パネル	F12	1.0
桁前後	Y10	1.0
妻板左右	Y10	0.7
鼻隠シ前後	Y10	0.7
屋根パネル	Y10	0.5
母屋中	F12	1.2
壁パネル	F12	0.6
壁面屏風居	F12	0.7
壁面屏敷居	F12	1.0
壁面屏枠左右	F12	1.0
正面パネル	F12	0.7
扉	F12	0.8
棚板	F12	0.6
アカブレート	F12	2.3

※総重量≒381 k g

プレハブ物置B・C（2棟）



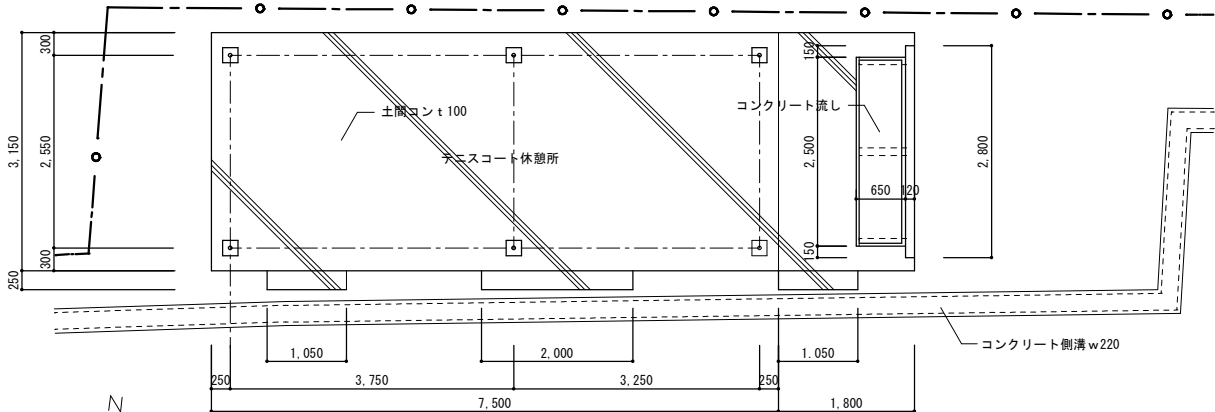
プレハブ物置B・C 平面図 S=1/50

床面積：2.90×1.50=4.35m²

部品名	材料（材質）	単位mm
土台枠	F12	1.2
根太	F12	1.2
柱	F12	1.0
床パネル	F12	1.0
桁前後	Y10	1.0
妻板左右	Y10	0.7
鼻隠シ前後	Y10	0.7
屋根パネル	Y10	0.5
母屋中	F12	1.2
壁パネル	F12	0.6
壁面屏風居	F12	0.7
壁面屏敷居	F12	1.0
壁面屏枠左右	F12	1.0
正面パネル	F12	0.7
扉	F12	0.8
棚板	F12	0.6
アカブレート	F12	2.3

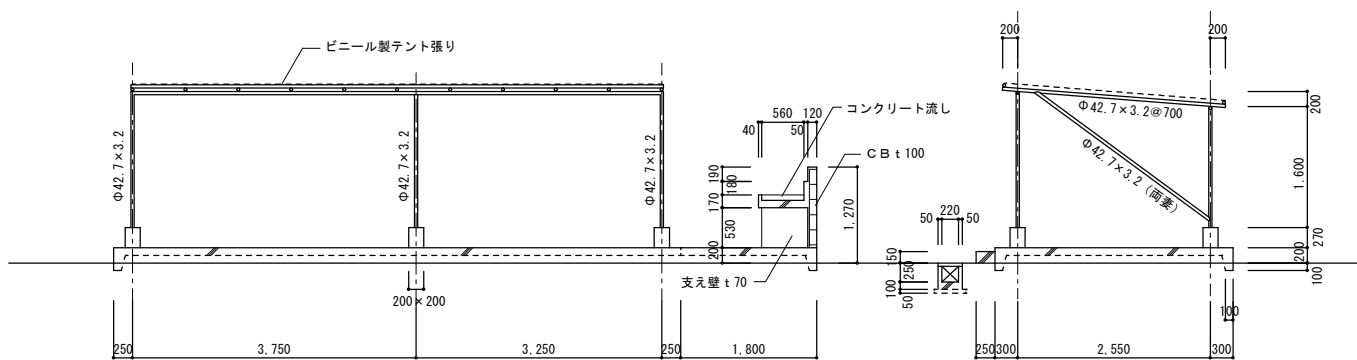
※総重量≒302 k g

テニスコート休憩所



テニスコート休憩所 平面図 S=1/50

床面積：7.00×2.55=17.85m²



テニスコート休憩所 立面図 S=1/50

宮崎県知事登録 第H-994号 1級建築士登録 第139358号



大塚建築設計事務所

大塚 節生

年月日

令和 3 年 11 月

工事名称

錦本町県有グラウンド解体工事

工事設計図

図面番号

14

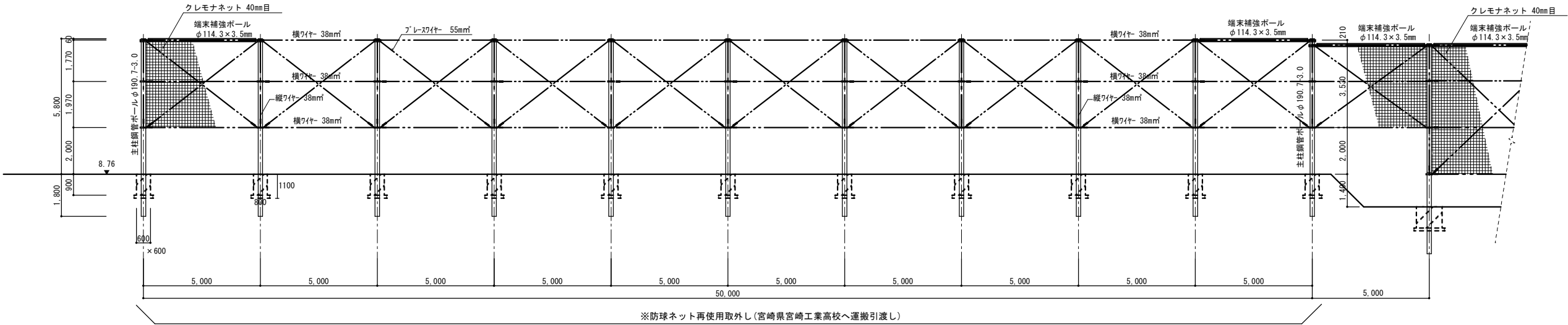
A

縮尺

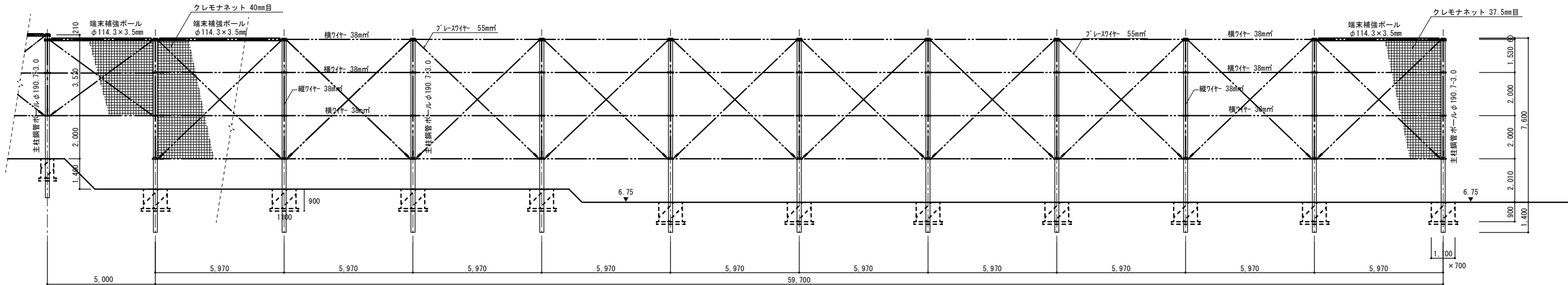
S=1/50・1/100

図面名称

建物解体図. 7



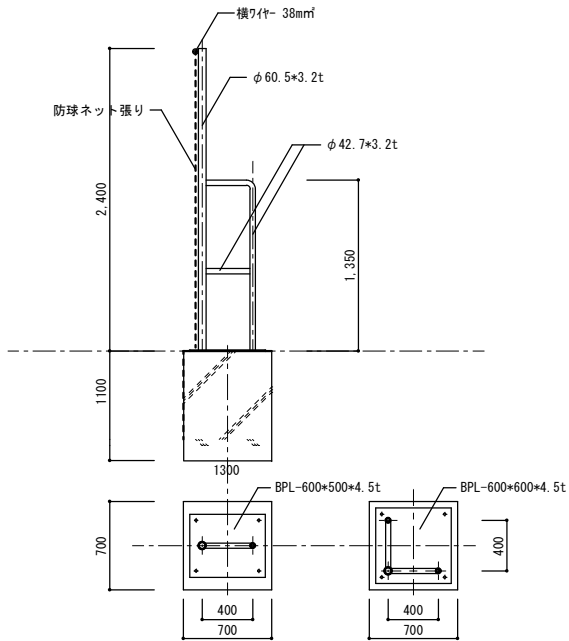
レフト側内野部鋼管柱防球ネットフェンス展開図 S=1/100



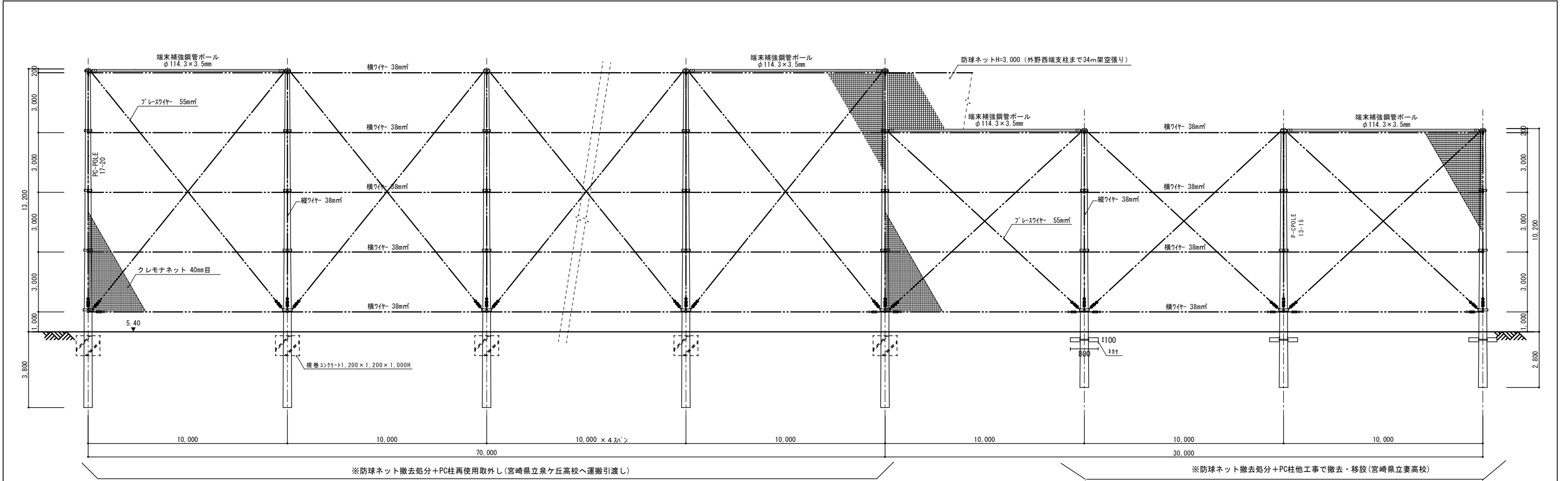
レフト側外野部鋼管柱防球ネットフェンス展開図 S=1/100

防球ネットリスト ※地盤下部分は規格で推定寸法とする。

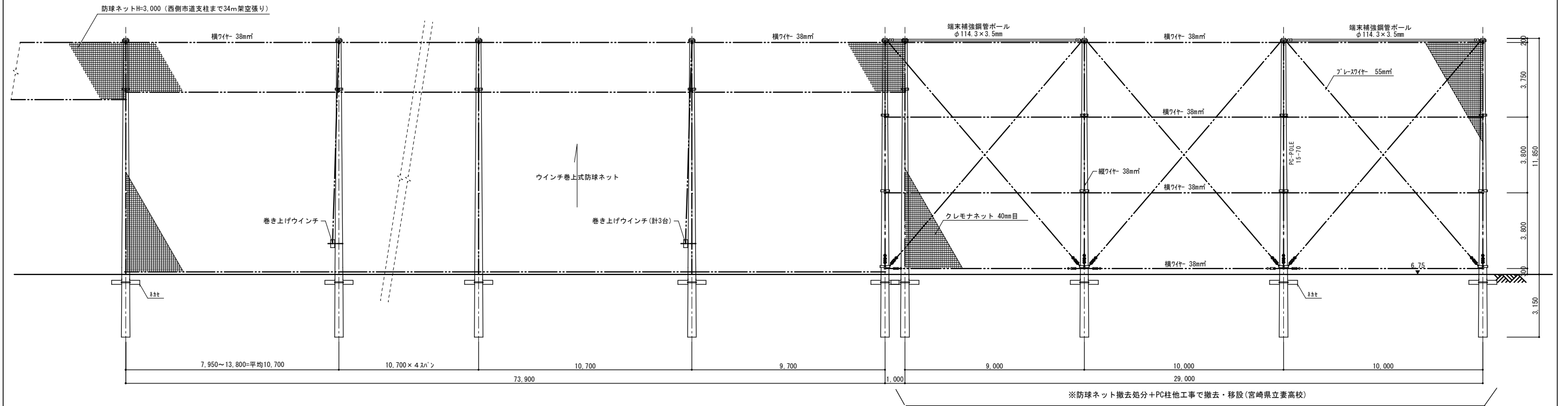
防球ネット設置場所	支柱	基礎	地上部高さ	支柱根入	防球ネット延長	防球ネット高さ	解体・引渡し等
レフト側内野部	鋼管柱：7.6m-φ190.7（11本）	根巻コンクリート	5.80m	1.80m	50.00m	固定：3.74m	基礎コン解体処分＋防球ネット再使用取り外し(宮崎県立宮崎工業高校へ運搬引渡し)
レフト側外野部	鋼管柱：9.0m-φ190.7（11本）	根巻コンクリート	7.60m	1.40m	59.70m	固定：5.53m	基礎コン解体処分＋防球ネット解体処分
レフト外野部	PC柱：15.0m-末口φ190（8本）	掘立+杭	11.85m	3.15m	74.90m	巻上げ：11.55m	防球ネット解体処分
センター外野部	PC柱：15.0m-末口φ190（4本）	掘立+杭	11.85m	3.15m	30.00m	固定：11.55m	防球ネット撤去処分+PC柱他工事で撤去・移設(宮崎県立妻高校)
西側市道境界部(南部)	PC柱：17.0m-末口φ190（8本）	根巻コンクリート	13.2m	3.80m	70.00m	固定：12.00m	防球ネット撤去処分+PC柱再使用取り外し(宮崎県立泉ヶ丘高校へ運搬引渡し)
西側市道境界部(北部)	PC柱：13.0m-末口φ190（3本）	掘立+杭	10.2m	2.80m	30.00m	固定：9.00m	防球ネット撤去処分+PC柱他工事で撤去・移設(宮崎県立妻高校)
西市道～レフト間架空	支柱無し、架空吊ワイヤー	—	13.2m	—	34.00m	固定：3.00m	防球ネット解体処分
バックネット前部	支柱無し、架空吊ワイヤー	—	3.45m	—	31.20m	引可動：3.45m	防球ネット解体処分
バックネット～ライト側間	支柱無し、架空吊ワイヤー	—	3.45m	—	39.80m	引可動：3.45m	防球ネット解体処分
ライト側投球練習場	鋼管柱：≒4.0m推定φ89.1（4本）	掘立+杭	2.80m	不明	14.00m	固定：2.80m	防球ネット解体処分
テニスコート廻り	鋼管柱：2.4m、φ60.5、控付き	根巻コンクリート	2.40m	不明	319.00m	固定：2.40m	基礎コン解体処分＋防球ネット解体処分



テニスコート廻り防球ネット詳細図 S=1/30



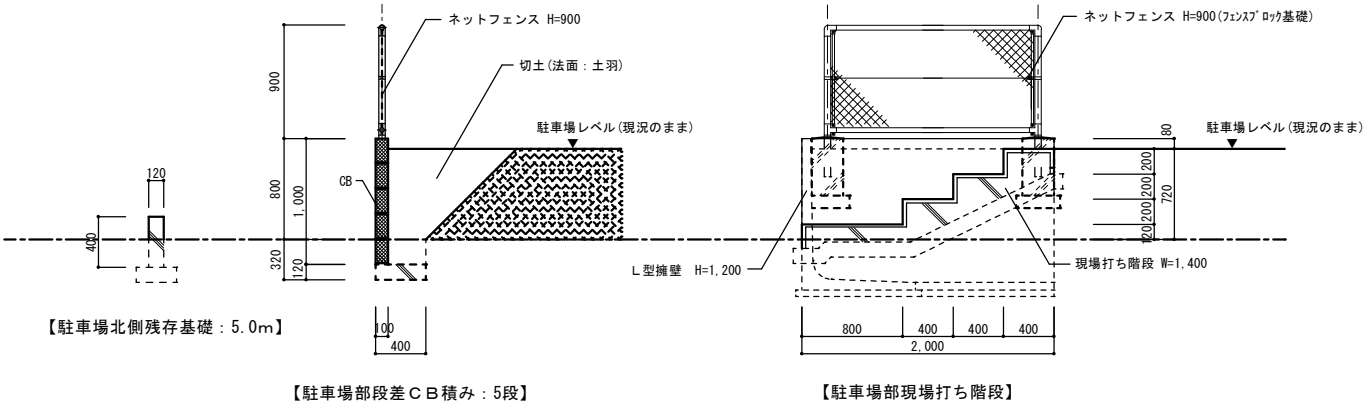
西側市道境界部コンクリート柱防球ネットフェンス展開図 S=1/100



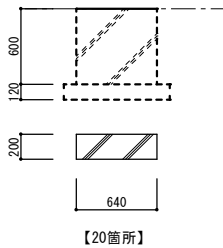
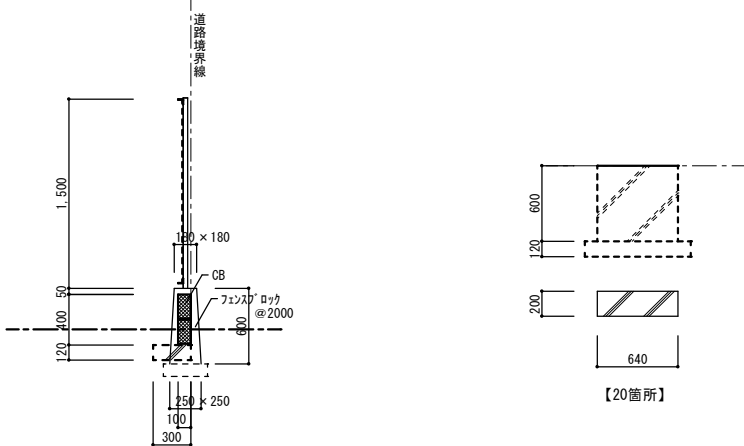
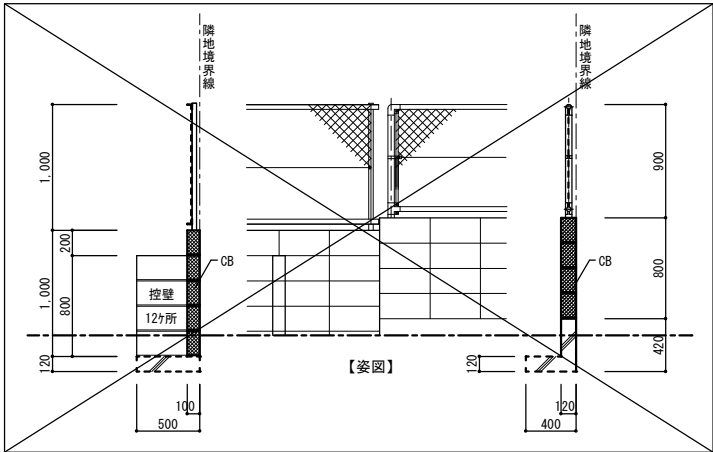
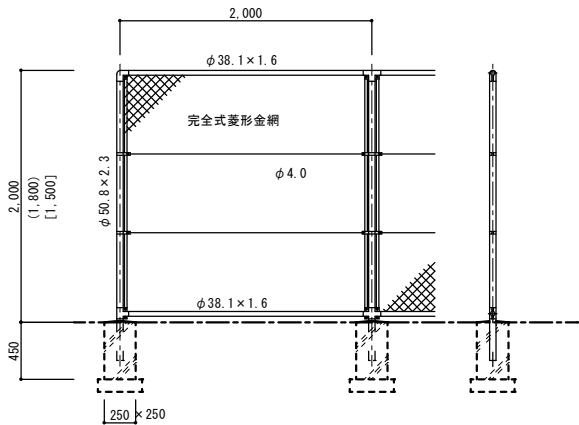
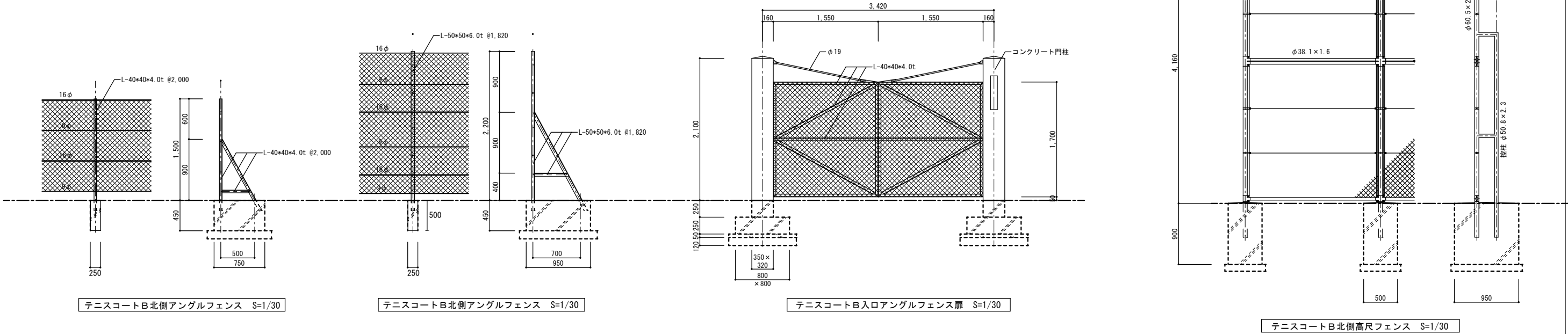
レフト～センター部コンクリート柱防球ネットフェンス展開図 S=1/100

ネットフェンスほか解体リスト

名 称	設置場所	規格・仕様	数量	単位	備 考
PC高尺ネットフェンス	テニスコートB北側隣地境界部	H=4,160 基礎ﾌﾟﾛｯｸ: 950×500×900H @2,000	22.6	m	
PCネットフェンス	テニスコートB入口	H=2,400 基礎ﾌﾟﾛｯｸ: 300×300×500H 2個	1.7	m	
"	野球場盛土部、入口ゲート両脇	H=2,000 基礎ﾌﾟﾛｯｸ: 250×250×450H @2,000	279.5	m	野球場盛土部109.3+66.0+92.7、入口ゲート両脇:11.5
" (忍返し付)	野球場北道路境界	H=1,800 基礎ﾌﾟﾛｯｸ: 200×200×450H @2,000	50.7	m	
"	野球場西道路境界: 993.0L テニスコートA西側: 49.1L	H=1,800 基礎ﾌﾟﾛｯｸ: 200×200×450H @2,000	148.4	m	
"	野球場本部席内	H=1,800 基礎: 土間コン	5.5	m	
"	野球場、テニスコート北道路境界 45.8+57.5+49.3L	H=1,500 基礎ﾌﾟﾛｯｸ: 180×180×450H @2,000 基礎ﾌﾟﾛｯｸ: 180×250×600H @2,000	152.6	m	
"	野球場地下通路部	H=1,200 基礎: RC擁壁	7.0	m	
"	野球場西隣地境界部	H=1,000 基礎: C B塀	31.2	m	※現況のまま存置
"	野球場西隣地境界部	H= 900 基礎: C B塀	15.3	m	※現況のまま存置
"	北署駐車場北側、南側部	H= 900 基礎: C B塀	81.8	m	
"	北署駐車場北側、階段部	H= 900 基礎ﾌﾟﾛｯｸ: 180×180×450H	5.0	m	L型擁壁 H=1,200: L=5.0m、現場打ち階段: 1ヶ所
アングルネットフェンス	テニスコートB北側隣地境界部	H=2,200 基礎ﾌﾟﾛｯｸ: 950×150×450H @1,820	31.0	m	
"	テニスコートB北側隣地境界部	H=1,500 基礎ﾌﾟﾛｯｸ: 750×150×450H @2,000	26.0	m	
"	野球場外野両翼部 55.8+19.2L	H= 900 基礎: C B塀	75.0	m	
" 両開扉	テニスコートB入口	3,100W×1,700H、両開門扉、RC門柱取付	1.0	ヶ所	RC門柱: 350×320×2,100H×2基
旧ネットフェンス残存基礎	テニスコートA南側	基礎ﾌﾟﾛｯｸ: 640×200×600H @2,000	20.0	ヶ所	



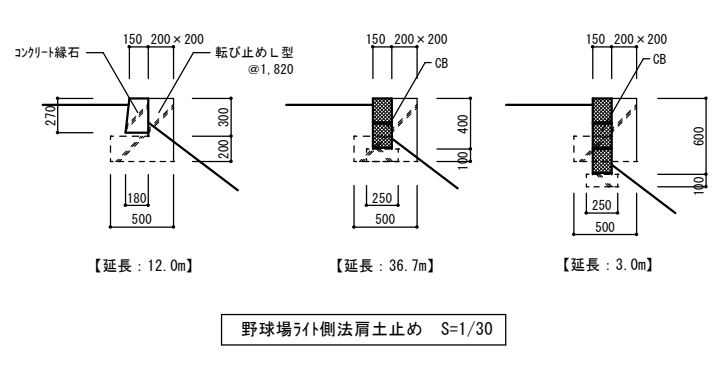
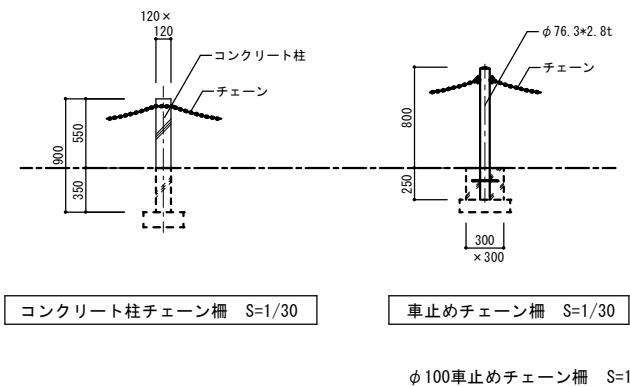
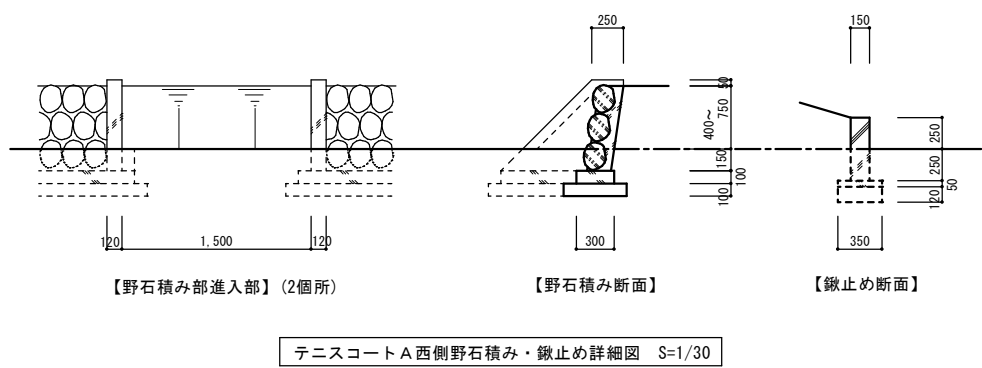
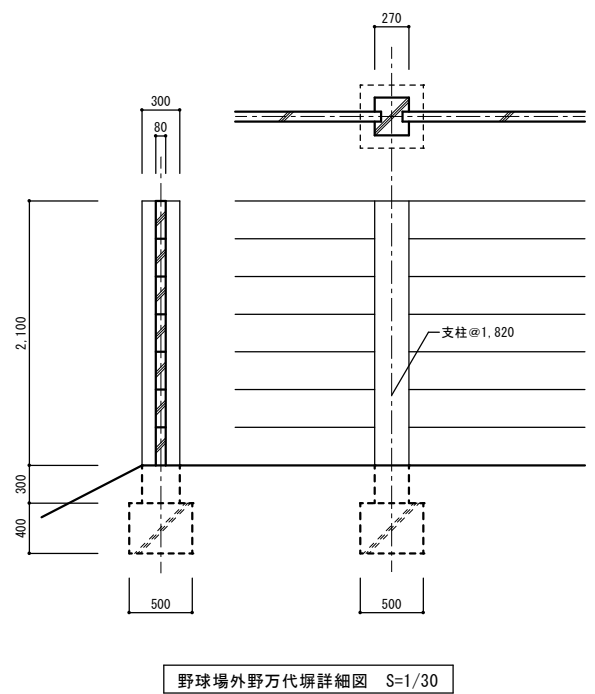
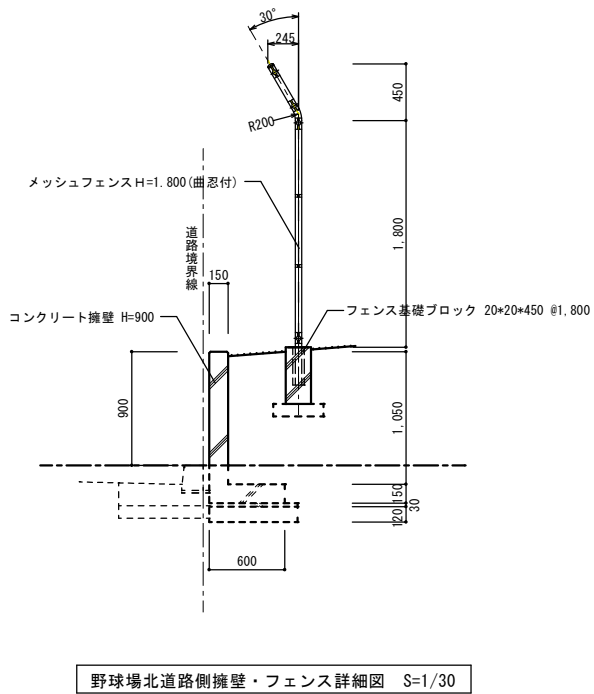
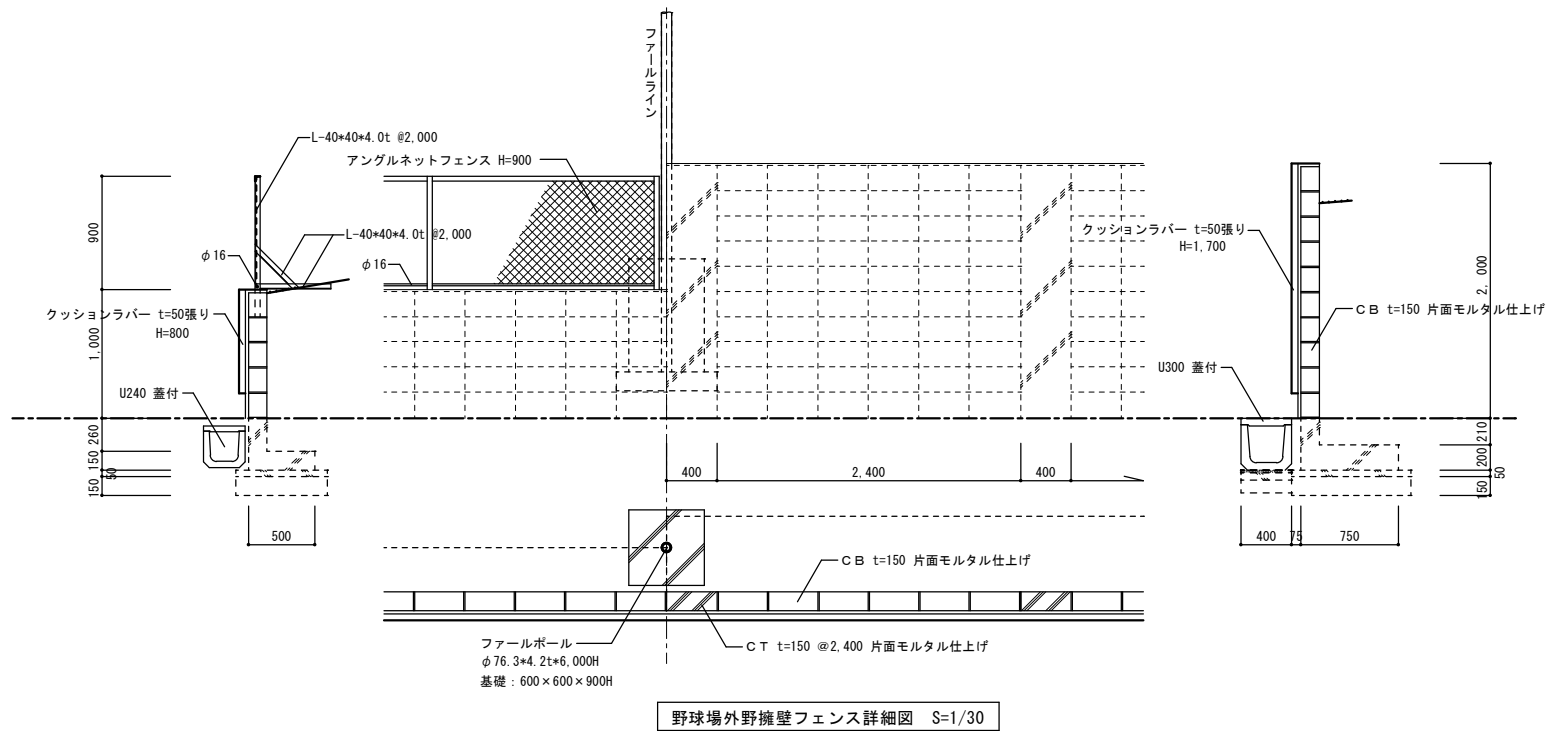
北署駐車場廻り詳細図 S=1/30

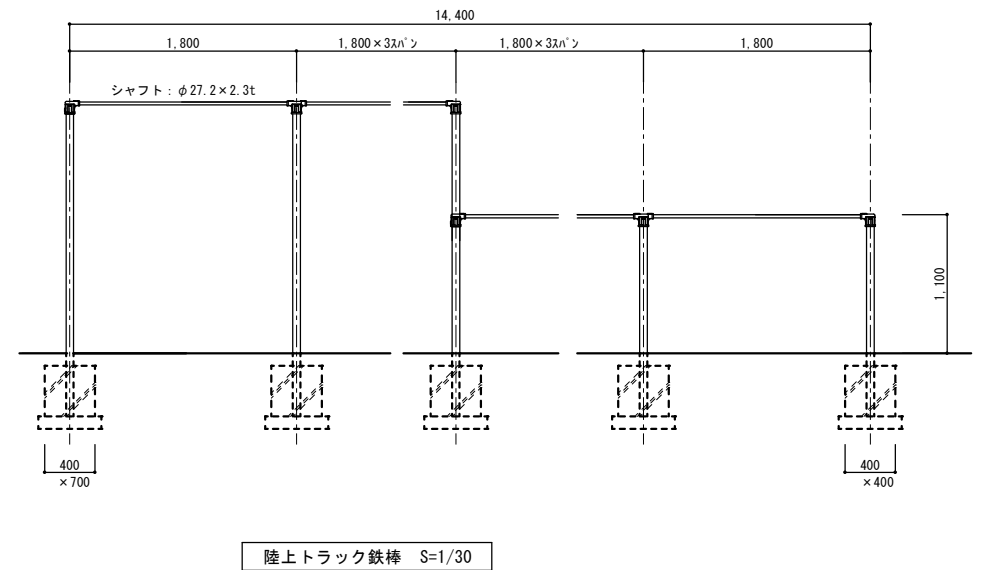
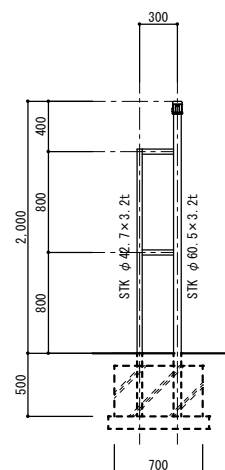
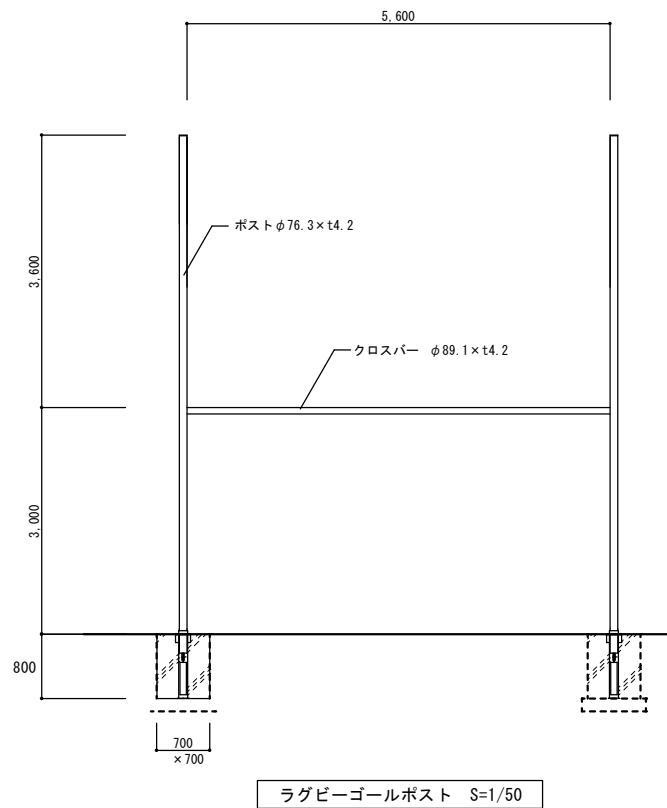
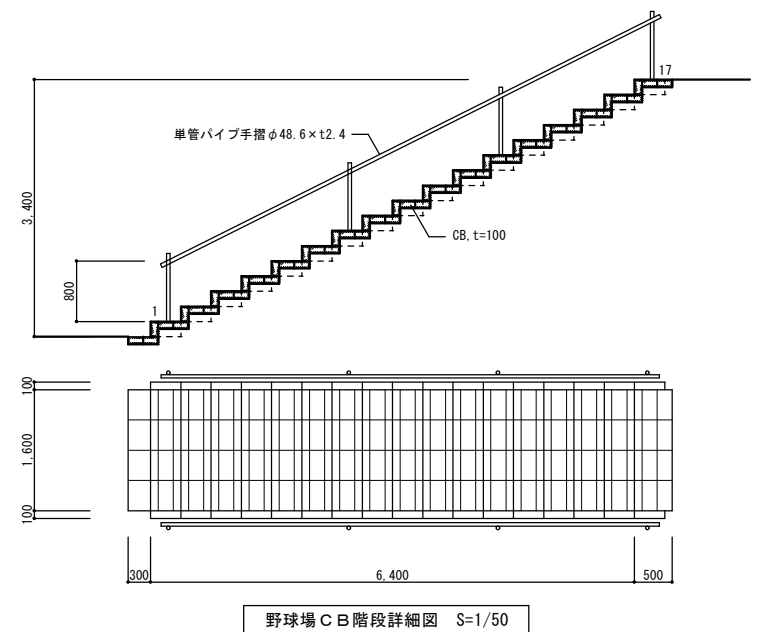
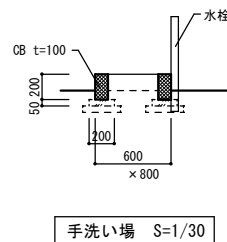
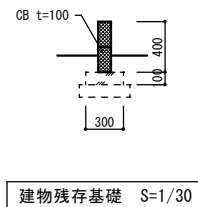
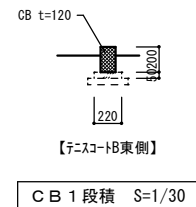
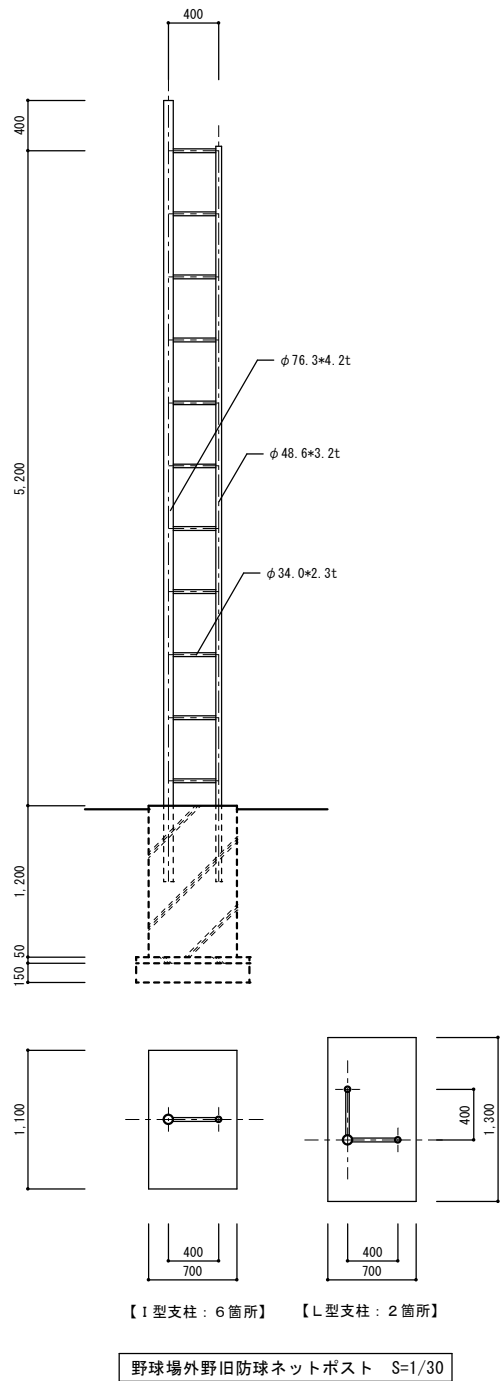
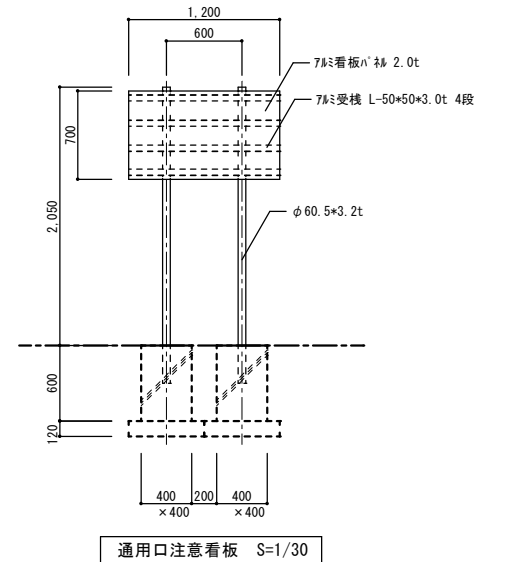
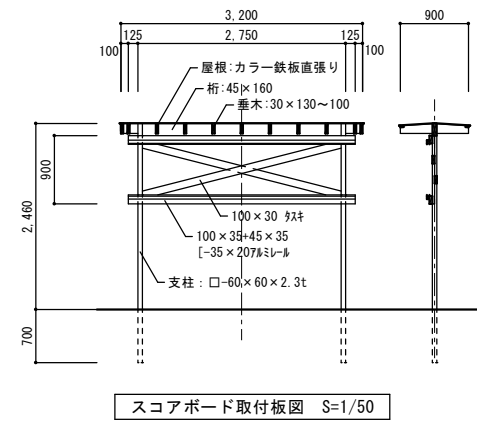
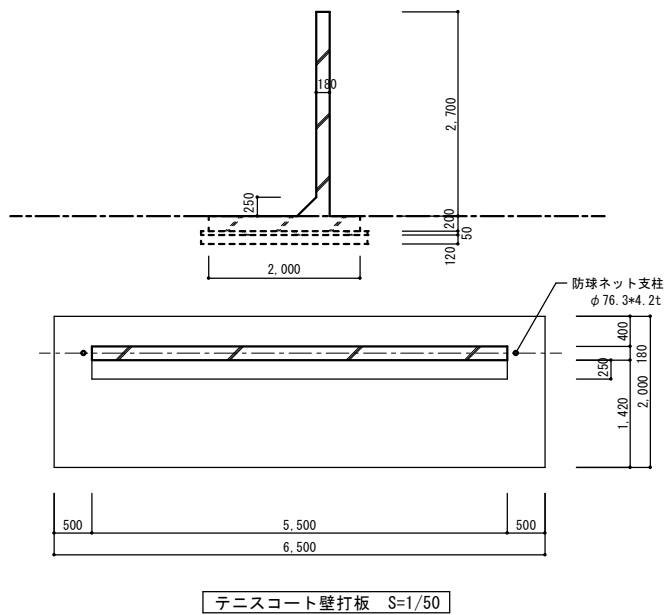
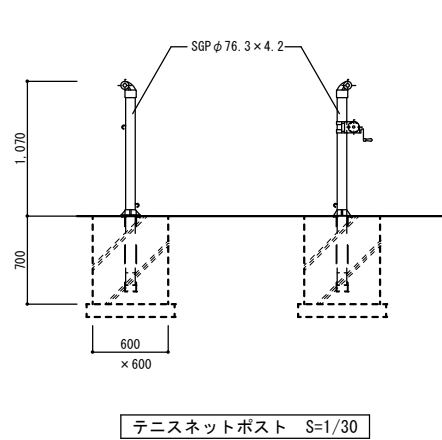


擁壁・工作物ほか解体リスト

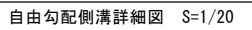
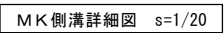
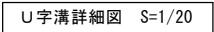
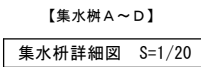
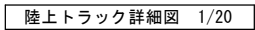
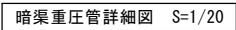
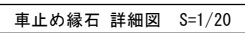
名 称	設置場所	規格・仕様	数量	単位	備 考
現場打擁壁	本部席背面部	R C造、H=2.30、t=0.30～0.15	1.0	式	
〃	野球場北道路境界部	R C造、H=0.90、t=0.15	52.1	m	
L型擁壁	59棟便所部	H=3.00	36.6	m	
〃	55棟部室北部・北署駐車場	H=1.20	15.0	m	
ケンチブロック積	59棟便所部	H=1.20、練積み	16.2	m	
野石積	テニスコートA西側	H=0.40～0.75、練積み	50.5	m	
鉄止め	テニスコートA西側	H=0.25、t=0.15	42.3	m	
C B積擁壁	野球場外野フェンス部	H=2.00、t=0.15	172.7	m	
〃	野球場両翼フェンス部	H=1.00、t=0.15	75.0	m	
C B積土留め	野球場ライト側内野盛土部	H=0.60、t=0.15	3.0	m	
〃	〃	H=0.40、t=0.15	36.7	m	
縁石土留め	〃	H=0.27、t=0.15～0.18	12.0	m	
P C階段	59棟便所部	W=2.50、L=2.10、H=1.20、2基	1.0	式	
C B階段	野球場内野盛土昇降用	W=1.60、L=6.40、H=3.4、単管手摺付	1.0	式	
建物残存基礎C B	陸上トラック南側	H=0.40、t=0.10	26.0	m	
C B 1段積み	テニスコートB東側	H=0.20、t=0.12	38.0	m	

名 称	設置場所	規格・仕様	数量	単位	備 考
万代塀	野球場内外野盛土部	H=2.10	103.4	m	
テニスコート壁打板	テニスコートB南側	L=5.50、H=2.10、t=0.18	1.0	基	
旧防球ネット支柱	野球場外野部	H=5.60、φ76.3、CT基礎：700×1100・1300×1200H	8.0	基	
野球場ファールボール	野球場外野部	H=6.00、φ76.3、CT基礎：600×600×900H	2.0	基	
ラグビーゴールポスト	陸上フィールド	H=6.60、φ76.3、CT基礎：700×700×850H	2.0	基	1基は再使用取外し指定場所引渡し (運搬距離≒45km)
8連鉄棒	陸上トラック南側	H=1.10～2.00、φ60.5、CT基礎：400×700×500H	1.0	基	
テニスネット支柱	テニスコート・B	H=1.07、φ76.3、CT基礎：600×600×700H	9.0	組	
給水手洗い場	陸上・テニスコート部	600×800、CB1段積	3.0	基	
コン柱チェーン柵	テニスコートB西側	120×120×550H、SUSチェーン：40.0m	14.0	本	
車止め擬木柱	テニスコートB入口部	φ90×1,000H	2.0	本	
車止めバリカー	陸上トラック西側	φ76.3×800H、SUSチェーン：19.0m	10.0	本	
〃	場内入口部	φ114.3×800H、SUSチェーン：8.0m	2.0	本	
野球場スコアボード	野球場内野盛土部	W=2.75、H=2.46、掘立、屋根付	1.0	基	
注意看板	場内通用口部	W=1.20、H=2.05、CT基礎：400×400×600H	3.0	基	



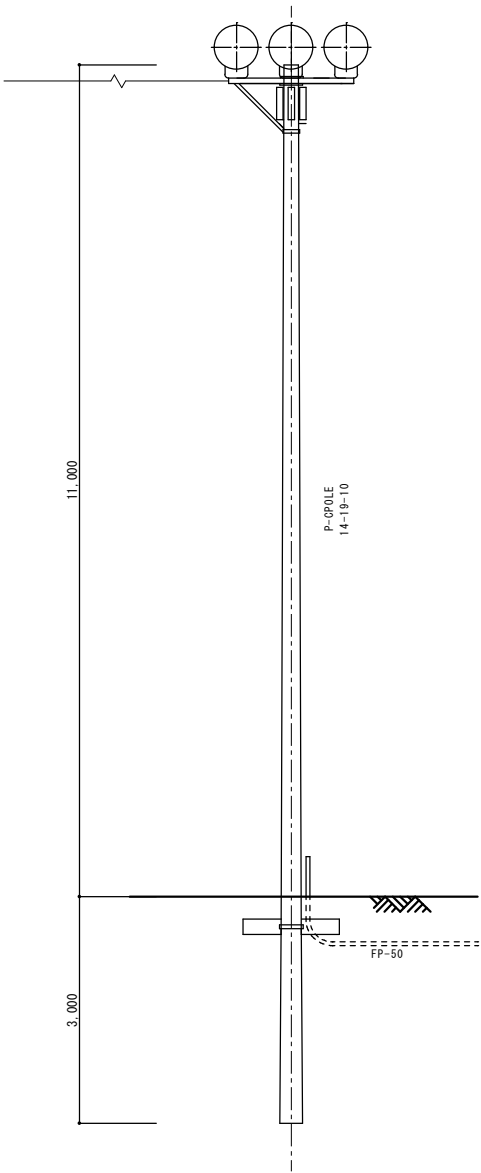


名 称	設置場所	規格・仕様	数 量	単位	備 考
透水性ケレンゴ'ムチップ'舗装	陸上トラック	t=13	2,261.0	m ²	
"	"	t=18	19.0	m	
開粒度アスコン	陸上トラック：2,261.0 野球場廻り：930.7	t=50	3,191.7	m	
"	"	t=45	18.9	m	
自由勾配側溝	"	300×400	43.6	m	コンクリート蓋：164枚、集水蓋：2枚
"	"	300×500	46.0	m	
"	"	300×600	58.2	m	
"	"	300×700	18.0	m	
MK側溝	"	300A	42.0	m	コンクリート蓋：321枚、集水蓋：18枚
"	"	300B	45.35	m	
スリット側溝	"	W300	398.75	m	
U字溝	野球場南側	U300 グレーチング'蓋掛	14.3	m	
"	野球場外野	U300 CT蓋掛	179.4	m	
"	野球場西民地側	U240 グレーチング'蓋掛	12.5	m	
"	野球場内外野	U240 CT蓋掛	129.2	m	
"	野球場～グランド'間	U180	44.9	m	
現場打側溝	野球場内野	W500 ≒450H CT蓋掛	31.4	m	
"	テニスコートA	W220 ≒250H CT蓋掛	71.5	m	
暗渠重圧管	陸上トラック	φ200	59.8	m	
排水マット	"	230×150	229.1	m	土のうタイプ
ヒューム管	野球場西側	φ450	22.0	m	
"	"	φ400	10.2	m	
"	"	φ300	35.7	m	

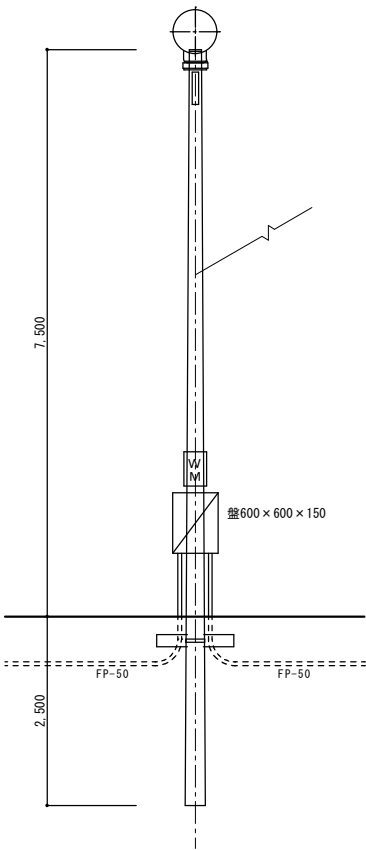


照明塔ほか解体リスト

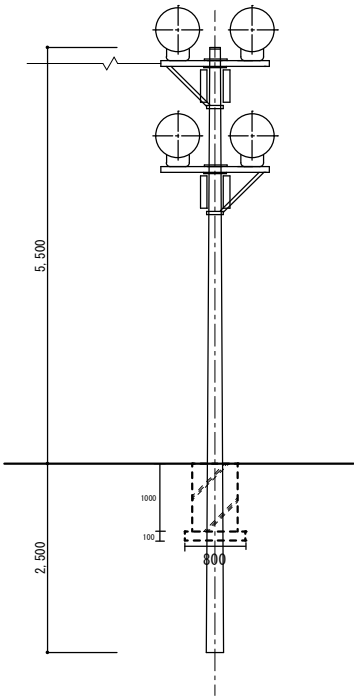
名 称	設置場所	規格・仕様	数量	単位	備 考
照明塔 A	陸上トラック	P C 柱：14.0m-末口φ190、≒1000W×3灯、架空配線	6.0	基	照明塔 他工事で撤去・移設（宮崎県立大宮高校）
引込柱兼照明塔 B	〃	P C 柱：10.0m-末口φ190、≒1000W×1灯、照明塔 A へ地中配線	1.0	基	照明塔 他工事で撤去・移設（宮崎県立大宮高校） ※FP-50埋設電線管解体処分：195.0m
照明塔 C	野球場	鋼管柱：8.0m-φ190.7、≒1000W×4灯、架空配線	3.0	基	解体処分
照明塔 D1～D3	テニスコートA	鋼管柱：7.0m-φ114.3、≒400W×1～2灯、架空配線	3.0	基	L E D 照明器具 3 灯再使用取外し：宮崎県立宮崎工業高校へ運搬引渡し 鋼管柱等は解体処分
照明塔 D4～D15	テニスコートA・B	鋼管柱：7.0m-φ114.3、≒400W×1～2灯、架空配線	12.0	基	解体処分
引込柱	テニスコートB	鋼管柱：7.0m-φ114.3、外灯40W付、架空配線	1.0	本	解体処分
引込柱	野球場	鋼管柱：7.0m-φ114.3、架空配線	1.0	本	解体処分
中継柱	テニスコートB	鋼管柱：6.0m-φ114.3、架空配線	1.0	本	解体処分
外灯 A	テニスコートB入口	鋼管柱：4.5m-φ139.8～89.1、外灯40W 架空配線	1.0	基	解体処分
外灯 B	野球場～テニスコート間	木柱：6.5m-末口φ120、≒40W×1灯、架空配線	2.0	基	解体処分



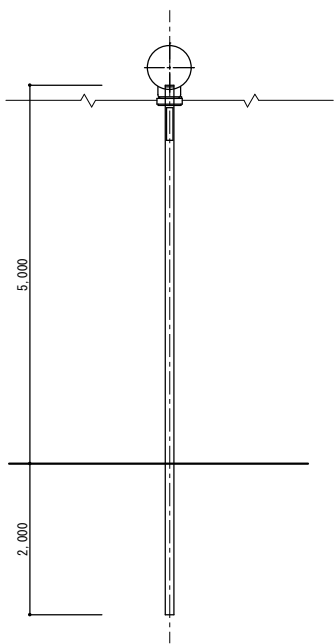
陸上トラック照明塔 A S=1/50
P C ポール 14-19-10 照明：3 灯



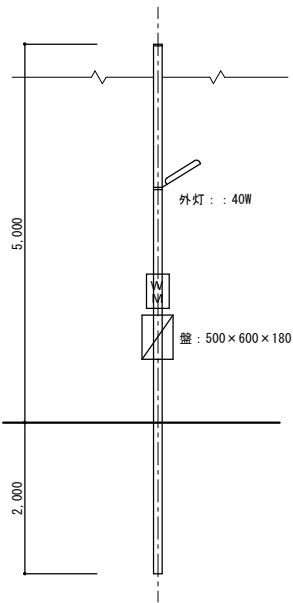
陸上トラック引込柱兼照明塔 B S=1/50
鋼管ポール末口φ160.0、元口φ267.4-3.0
照明：1 灯



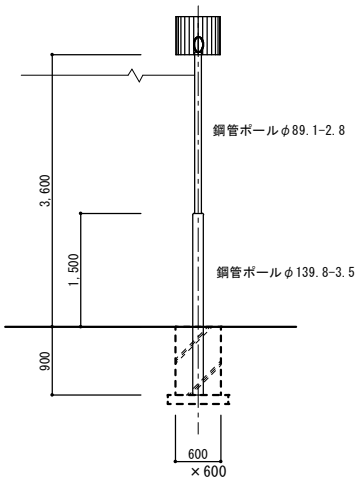
野球場照明塔 C S=1/50
鋼管ポール末口φ135.0、元口φ232.8-3.0
照明：4 灯



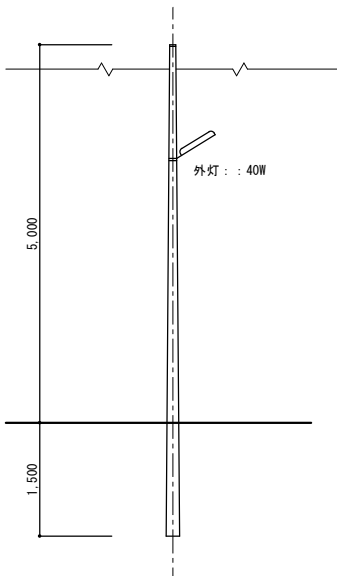
テニスコート照明塔 D S=1/50
鋼管ポールφ114.3-2.3 照明：1～2灯



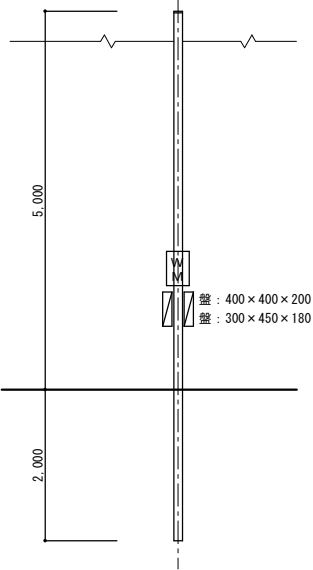
テニスコート引込柱 S=1/50
鋼管ポールφ114.3-2.3 外灯付



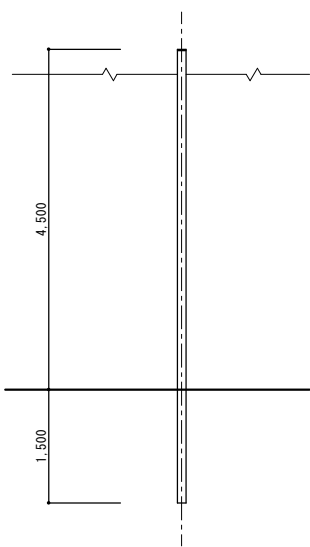
テニスコート入口外灯 S=1/50
鋼管ポールφ190.7-3.0 照明40W：1 灯



木柱外灯 S=1/50
木柱 末口φ120 照明40W：1 灯



野球場引込柱 S=1/50
鋼管ポールφ114.3-2.3



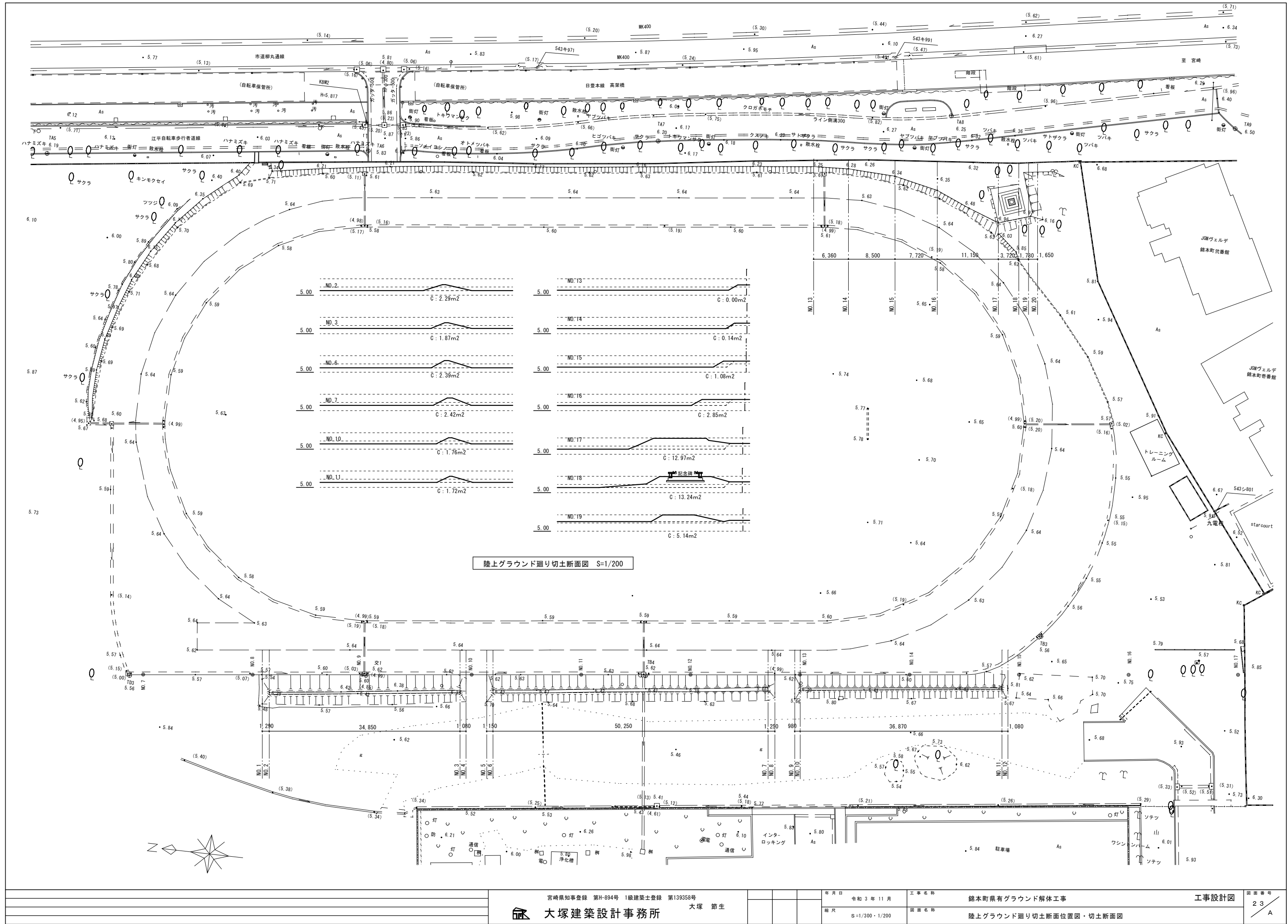
テニスコート中継柱 S=1/50
鋼管ポールφ114.3-2.0

植栽伐採・伐根リスト

番号	樹 名	葉張W	樹高H	幹周φ	数量	単位	備 考
①	クスノキ	8.00	12.00	1.96	1.0	本	2本立 φ1.40×2
②	枯れ木株			0.84	1.0	本	3本立 φ0.40×3
③	ソテツ	2.50	1.50		2.0	本	
④	ツツジ	2.00	1.20		3.0	本	
⑤	イスノキ	4.00	8.00	0.70	3.0	本	
⑥	マサキ + キョウチャク	6.00	4.00	1.33	1.0	本	5本立 φ0.38×5
⑦	シュロ + センダン	2.50	2.00		1.0	本	複数株立
⑧	柑橘樹	4.00	5.00	0.80	1.0	本	
⑨	エノキ	2.00	4.00	0.56	1.0	本	2本立 φ0.40×2
⑩	センダン	8.00	10.00	2.50	1.0	本	
⑪	マテバシイ	5.00	10.00	1.40	1.0	本	2本立 φ1.00×2
⑫	ナンキンハゼ	6.00	10.00	2.10	1.0	本	2本立 φ1.50×2
⑬	ナンキンハゼ	6.00	10.00	1.40	1.0	本	
⑭	クロガネモチ	5.00	6.00	0.84	1.0	本	2本立 φ0.60×2
⑮	シュロ	1.00	7.00	0.40	2.0	本	
⑯	クスノキ	8.00	12.00	2.45	1.0	本	2本立 φ2.00+1.50
⑰	センダン	8.00	7.00	2.52	1.0	本	3本立 φ1.20×3
⑱	クロガネモチ	6.00	5.00	1.00	1.0	本	
⑲	クスノキ	17.00	12.00	5.10	1.0	本	※場内移植（別途工事）
⑳	サクラ	1.50	3.00	0.25	7.0	本	
㉑	ツツジ	1.50	1.20		1.0	本	
㉒	キンモクセイ	3.00	3.00	0.50	1.0	本	
㉓	クロガネモチ	2.00	4.00	0.50	1.0	本	
㉔	クスノキ	2.50	5.00	0.40	1.0	本	
㉕	センダン	10.00	8.00	1.96	1.0	本	2本立 φ1.60+1.20
㉖	センダン	3.00	4.00	0.30	2.0	本	
㉗	ナンキンハゼ	4.00	6.00	0.90	1.0	本	
㉘	クガネモチ	8.00	6.00	1.70	1.0	本	
㉙	ナンキンハゼ	4.00	6.00	0.50	1.0	本	
㉚	ナンキンハゼ	4.00	6.00	1.05	1.0	本	3本立 φ0.50×3
㉛	センダン	3.00	5.00	0.40	1.0	本	
㉜	クスノキ	1.00	3.00	0.30	1.0	本	
㉝	クロガネモチ	1.00	3.00	0.20	1.0	本	
㉞	ナンキンハゼ	8.00	8.00	2.00	1.0	本	
㉟	センダン	8.00	7.00	1.10	1.0	本	
㊱	マサキ	0.50	2.50	0.25	30.0	本	生垣
㊲	ナンキンハゼ	3.00	5.00	0.40	3.0	本	
㊳	クサギ	2.00	4.00	0.30	5.0	本	
㊴	センダン	4.00	5.00	0.56	1.0	本	2本立 φ0.40×2
㊵	イチヨウ	2.00	5.00	2.50	1.0	本	途中伐採
㊶	ナンキンハゼ	2.00	3.00	0.20	1.0	本	
㊷	ナンキンハゼ	2.50	5.00	0.42	1.0	本	3本立 φ0.20×3
㊸	センダン	2.00	2.00	0.25	1.0	本	
㊹	マサキ	2.00	2.50	0.53	1.0	本	3本立 φ0.25×3
㊺	ツバキ + クサギ 雑種	1.50	2.00	0.42	1.0	本	4本立 φ0.15×4
㊻	ツバキ・マサキ	1.50	2.50	0.30	36.0	本	生垣
㊼	マサキ	1.00	2.00		1.0	本	
㊽	ナンキンハゼ	1.50	2.50	0.15	1.0	本	
㊾	センダン	8.00	8.00	1.20	1.0	本	
㊿	センダン	10.00	8.00	1.68	1.0	本	2本立 φ1.20×2

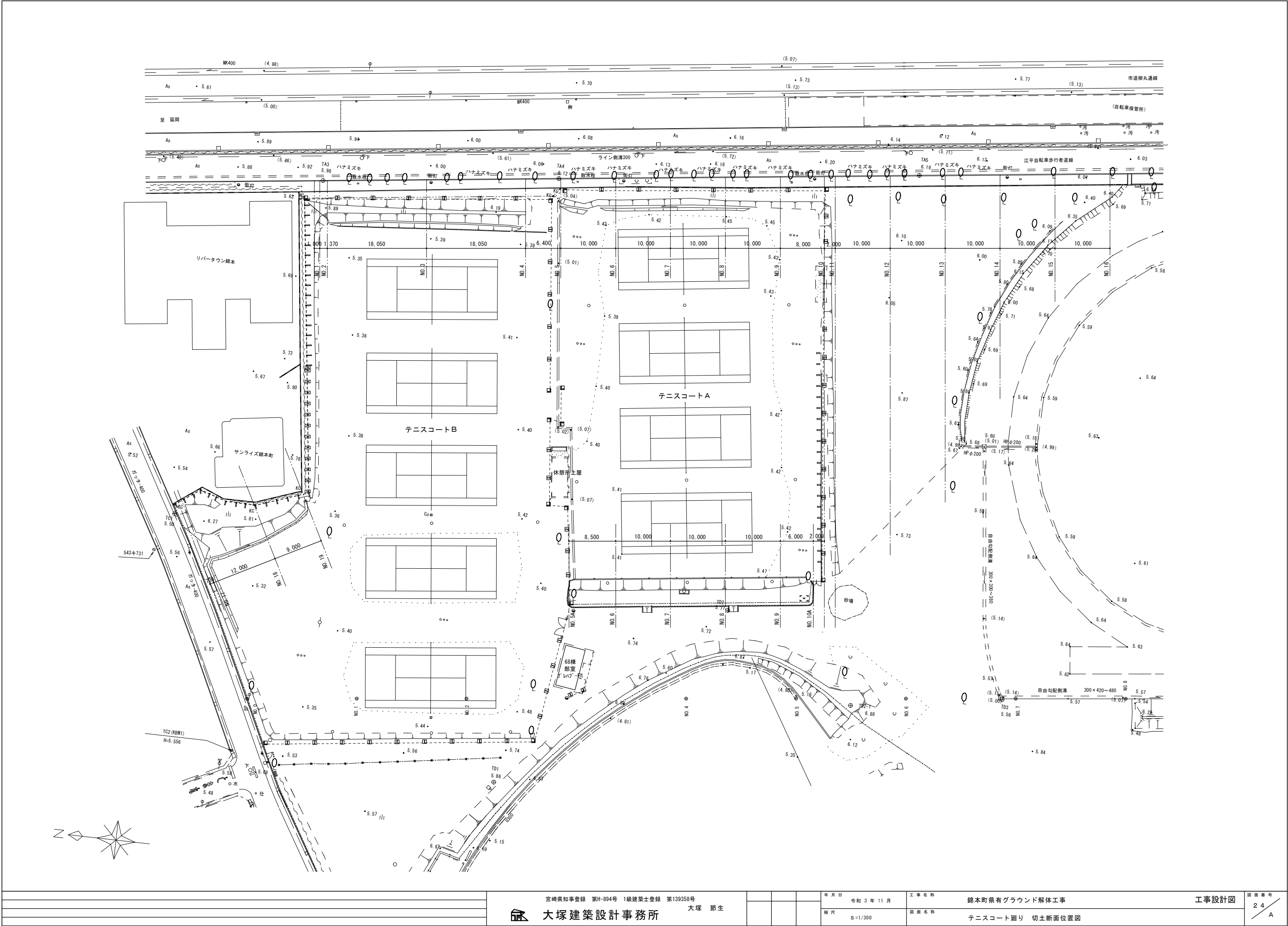
番号	樹 名	葉張W	樹高H	幹周φ	数量	単位	備 考
51	マサキ		0.50	0.84	1.0	本	切株4本立 φ0.30×4
52	ナンキンハゼ	10.00	10.00	0.84	1.0	本	3本立 φ0.40×3
53	エノキ	2.00	2.00		2.0	本	
54	イビツ・センダン・マサキ	1.00	1.00		3.0	本	
55	ホルトノキ	8.00	8.00	1.40	3.0	本	
56	ホルトノキ	6.00	8.00	1.00	1.0	本	
57	ホルトノキ	8.00	8.00	1.40	1.0	本	
58	ホルトノキ	8.00	8.00	1.40	1.0	本	
59	ホルトノキ	10.00	8.00	2.73	1.0	本	3本立 φ1.30×3
60	ホルトノキ	8.00	8.00	1.30	1.0	本	
61	イスノキ	1.00	2.00	0.15	1.0	本	
62	モチノキ	5.00	8.00	1.40	1.0	本	
63	サクラ	3.00	4.00	1.30	1.0	本	
64	ネズミモチ	5.00	5.00	1.40	1.0	本	5本立 φ0.40×5
65	ネズミモチ	2.00	3.00	0.25	1.0	本	
66	モチノキ	5.00	4.00	0.70	1.0	本	
67	ヤマモモ	5.00	6.00	0.98	1.0	本	2本立 φ0.80+0.60
68	ネズミモチ	4.00	5.00	1.26	1.0	本	4本立 φ0.45×4
69	ネズミモチ	4.00	6.00	1.12	1.0	本	4本立 φ0.40×4
70	モミジ	5.00	6.00	0.80	7.0	本	
71	イヌマキ	6.00	5.00	0.90	1.0	本	
72	イヌマキ	4.00	5.00	0.70	1.0	本	
73	キンモクセイ	5.00	6.00	0.90	1.0	本	
74	キンモクセイ	5.00	6.00	1.40	1.0	本	5本立 φ0.40×5
75	ヒノキ	5.00	8.00	1.70	1.0	本	
76	サクラ	3.00	5.00	0.42	2.0	本	2本立 φ0.30×2
77	キンモクセイ	5.00	5.00	0.84	1.0	本	3本立 φ0.40×3
78	サクラ	6.00	5.00	1.26	1.0	本	2本立 φ0.90×2
79	モミジ	5.00	5.00	0.90	1.0	本	
80	ツツジ	0.50	0.50		3.0	本	
81	ツツジ	2.00	1.50		2.0	本	
82	ツツジ	0.40	0.40		26.0	本	列密植
83	モチノキ	0.50	1.00		5.0	本	
84	クロガネモチ	4.00	4.00	0.65	1.0	本	
85	クロガネモチ	2.00	3.00	0.50	2.0	本	
86	サクラ	7.00	6.00	0.70	1.0	本	
87	ナンキンハゼ			0.60	1.0	本	切株
88	サクラ	8.00	6.00	1.89	1.0	本	2本立 φ1.50+1.20
89	キンモクセイ	3.00	5.00	0.60	1.0	本	
90	ソテツ	2.50	2.00		1.0	本	4本立
91	ソテツ	1.50	1.00		4.0	本	
92	ツツジ	0.50	0.80		11.0	本	列密植
93	カキノキ	6.00	6.00	0.80	1.0	本	
94	針葉 + 針葉	8.00	10.00	1.68	1.0	本	2本立 φ1.20×2
95	サワラ	6.00	10.00	1.33	1.0	本	2本立 φ0.80+1.10
96	ナンキンハゼ	4.00	4.00	1.00	1.0	本	
97	ソテツ	2.00	1.80		1.0	本	
98	モッコク	4.00	5.00	0.56	1.0	本	2本立 φ0.40×2
99	クスノキ	4.00	5.00	0.60	1.0	本	
100	サカキ	2.50	3.00	0.75	1.0	本	

[illegible]

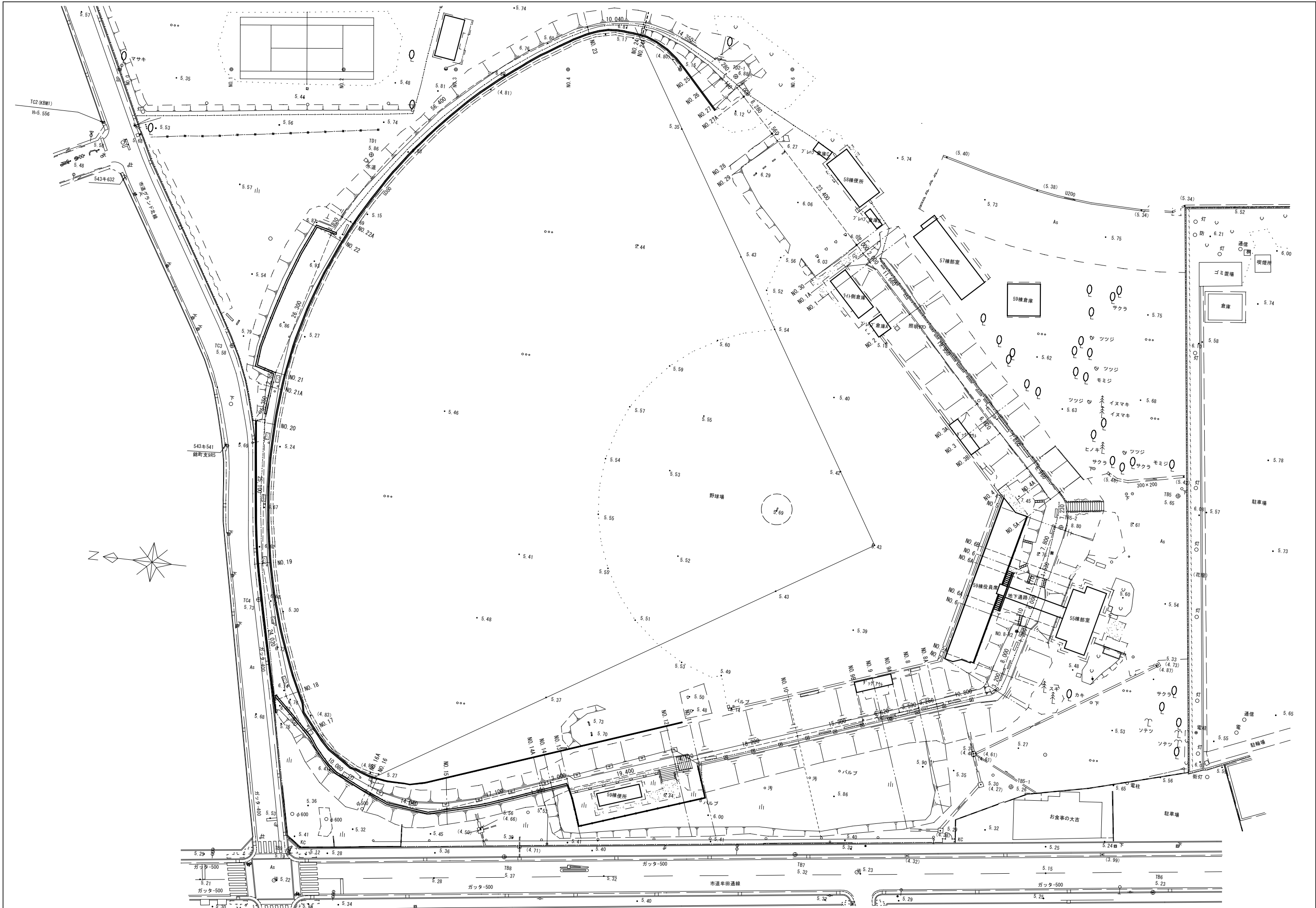


陸上グラウンド廻り切土断面図 S=1/200

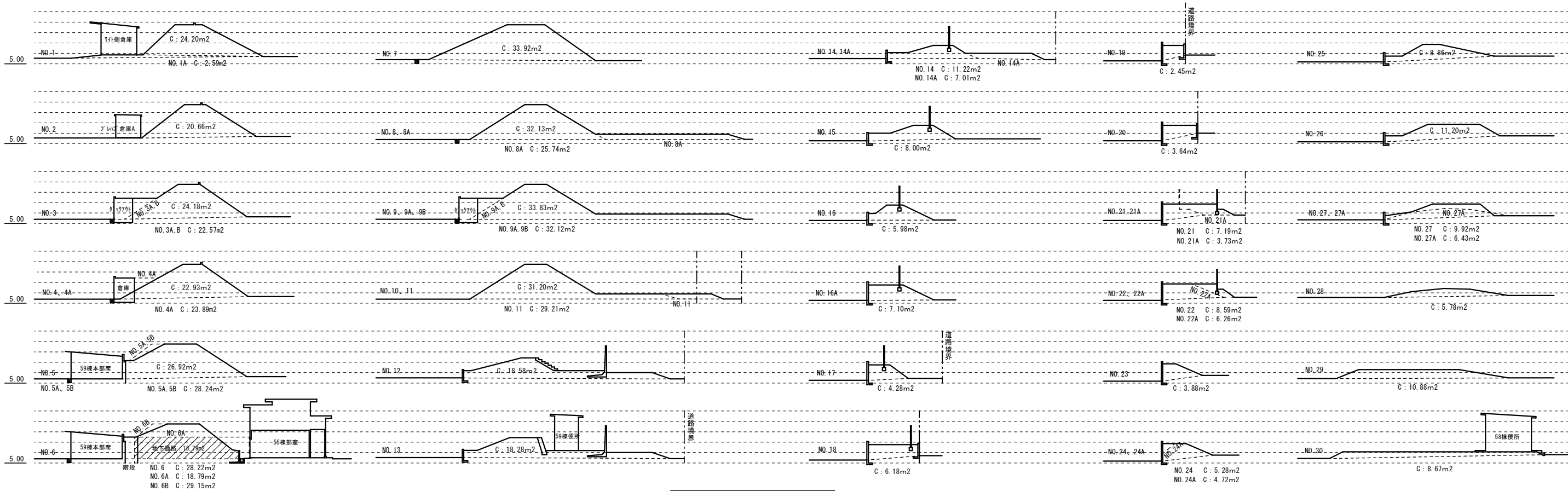
宮崎県知事登録 第H-894号 1級建築士登録 第139358号			年月日	令和 3 年 11 月	工事名称	錦本町東有グラウンド解体工事	工事設計図	図面番号
 大塚建築設計事務所 大塚 節生			縮尺	S=1/300・1/200	図面名称	陸上グラウンド廻り切土断面位置図・切土断面図		23 A



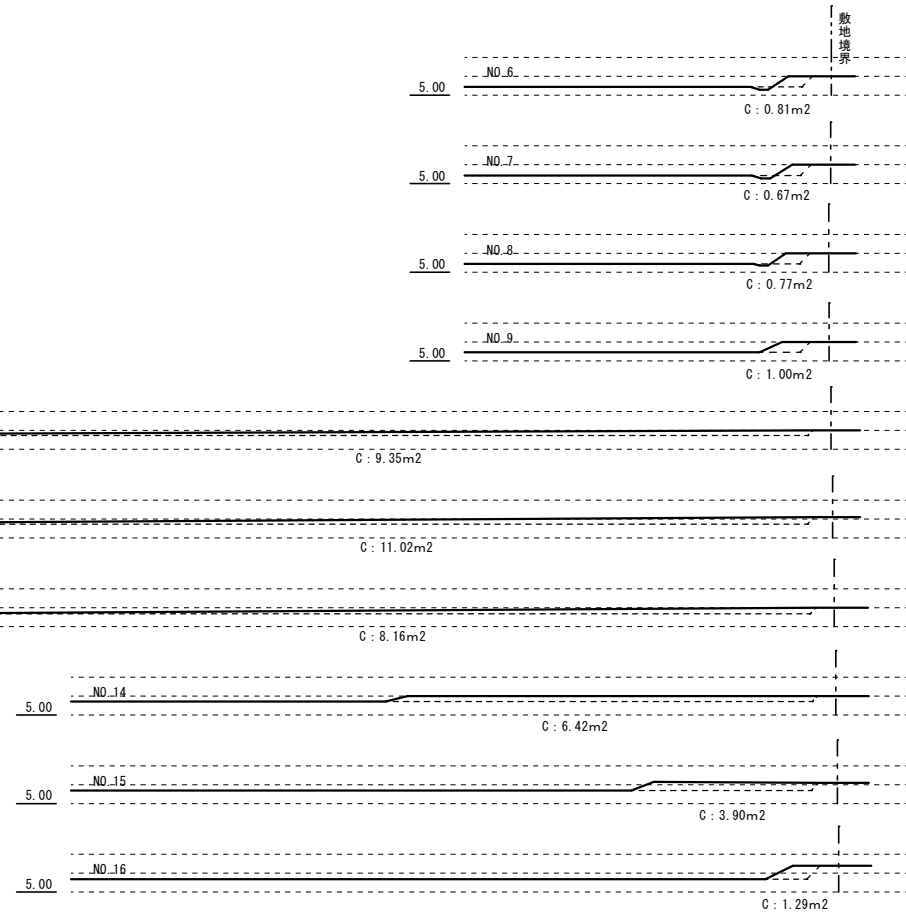
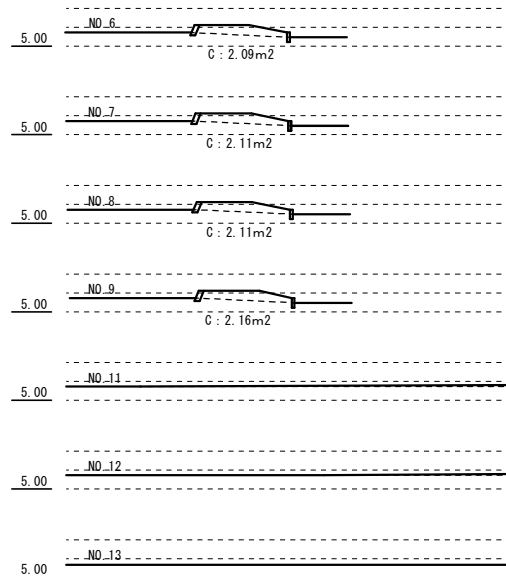
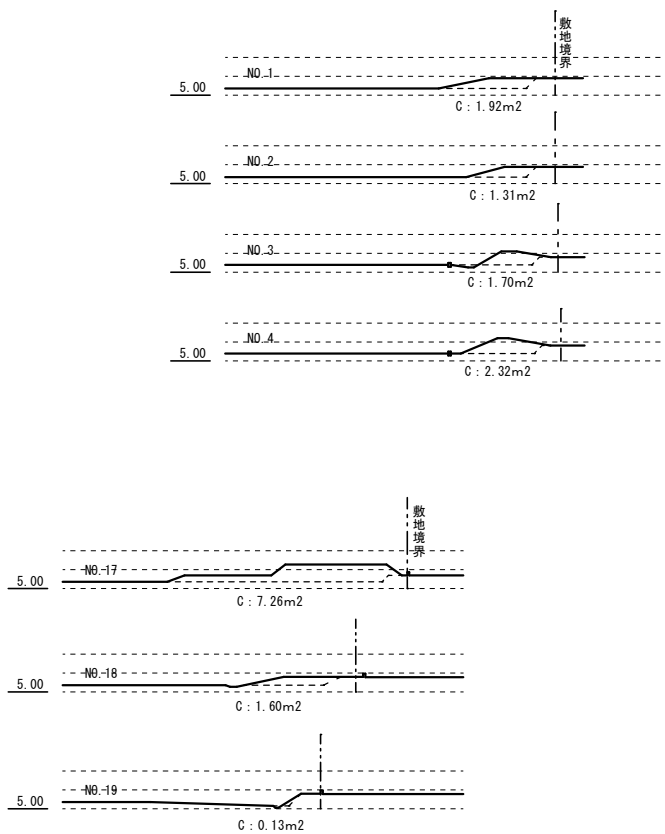
宮崎県知事登録 第H-894号 1級建築士登録 第139358号			年月日 令和 3 年 11 月		工事名称 錦北町県有グラウンド解体工事		工事設計図		図面番号 24 / A	
大塚建築設計事務所 大塚 節生			縮尺 S=1/300		図面名称 テニスコート廻り 切土断面位置図					



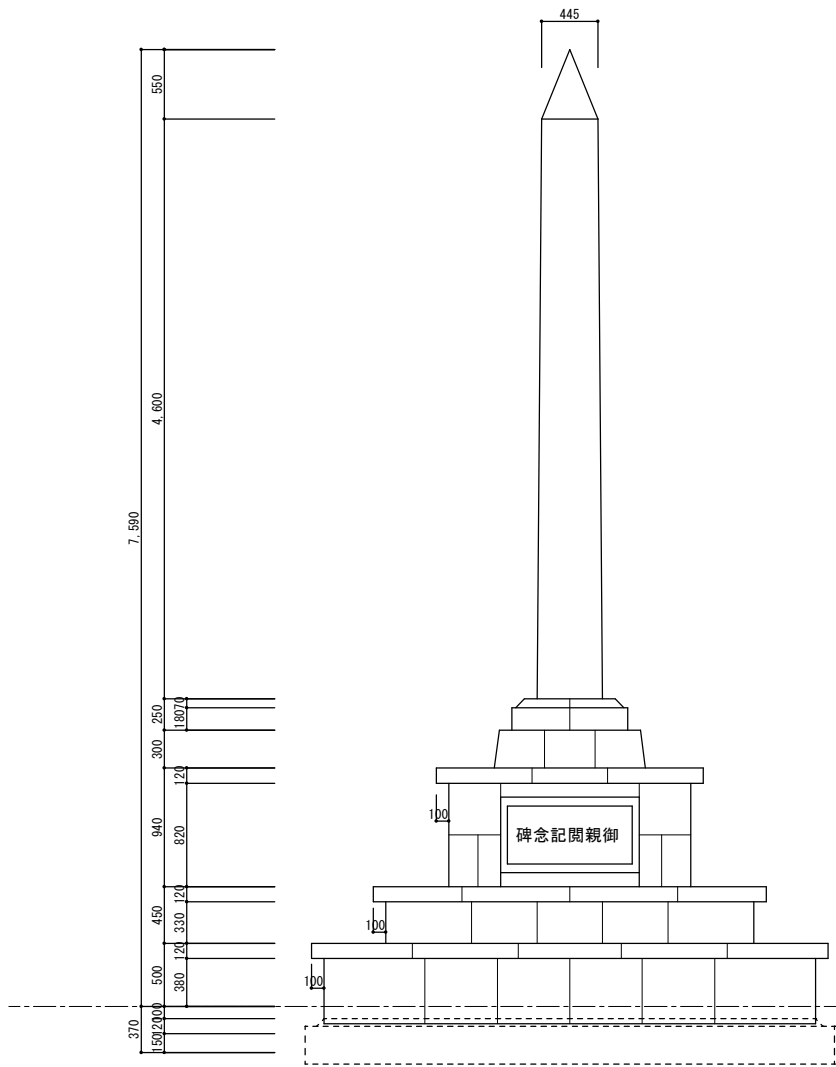
宮崎県知事登録 第H-894号 1級建築士登録 第139358号			年月日	令和 3 年 11 月	工事名称	錦町町有グラウンド解体工事	工事設計図	図面番号
大塚建築設計事務所			縮尺	S=1/300	図面名称	野球場廻り 切土断面位置図		25 / A



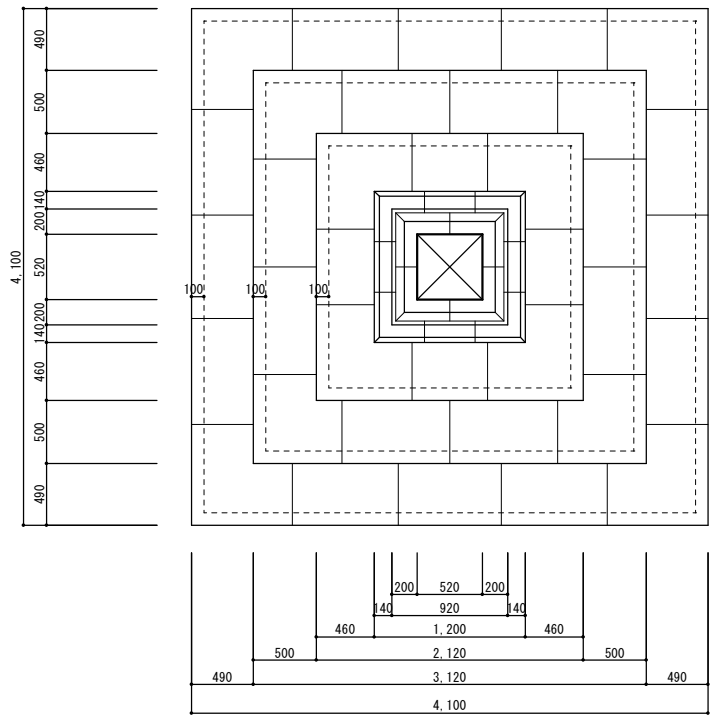
野球場廻り切土断面図 S=1/200



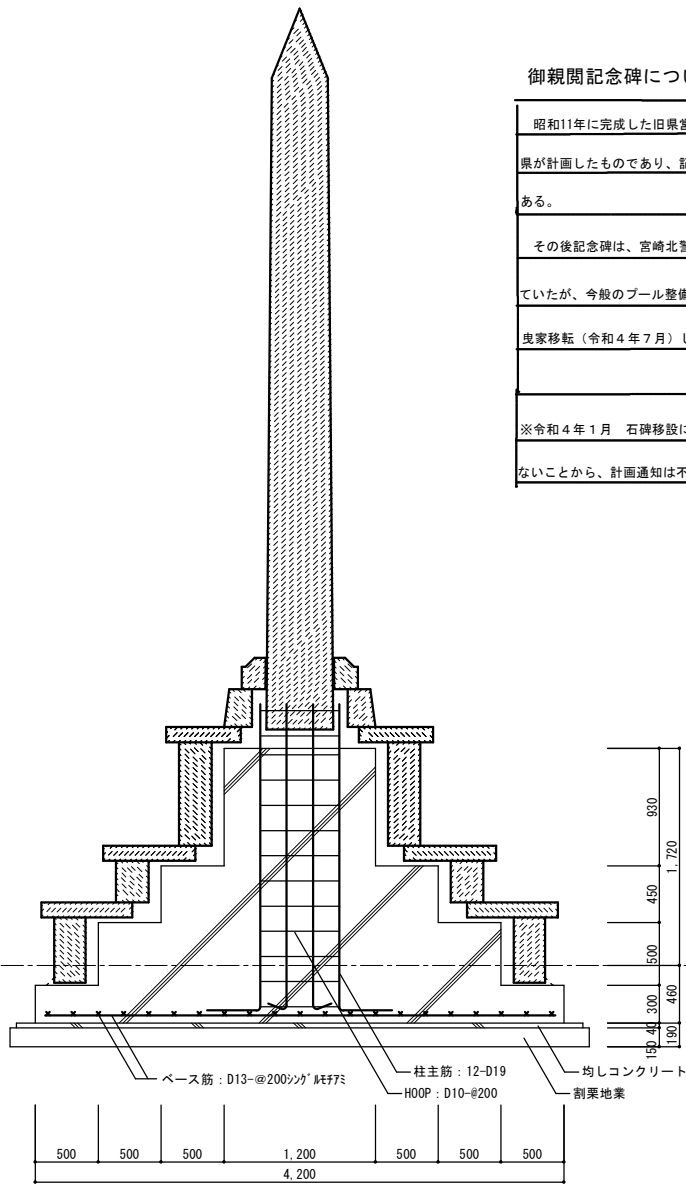
テニスコート廻り切土断面図 S=1/200



記念碑 現況 正面図 S=1/30



記念碑 現況 平面図 S=1/30



記念碑 現況 断面詳細図 S=1/30

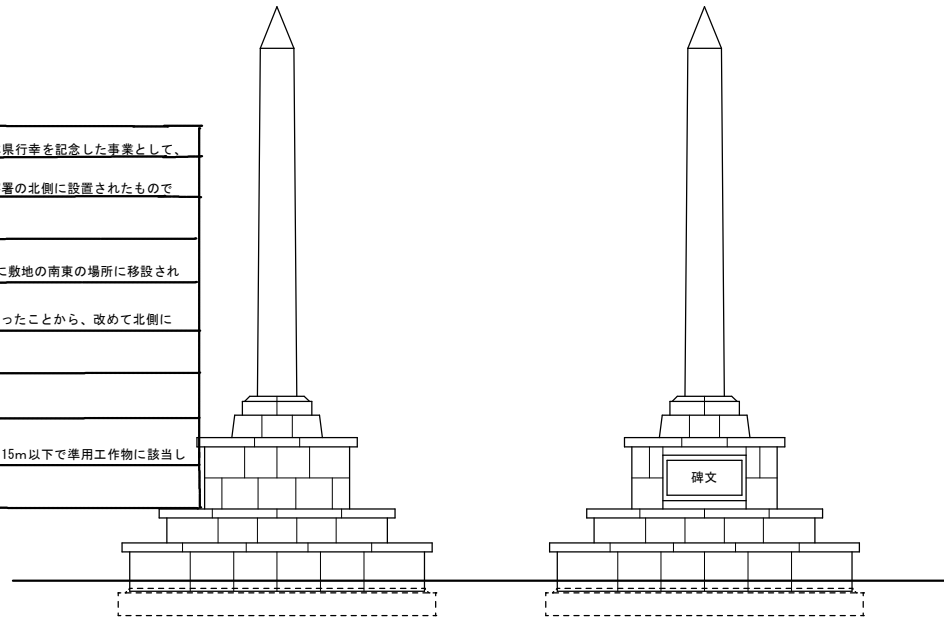
※記念碑石材: 御影石

御親閑記念碑について

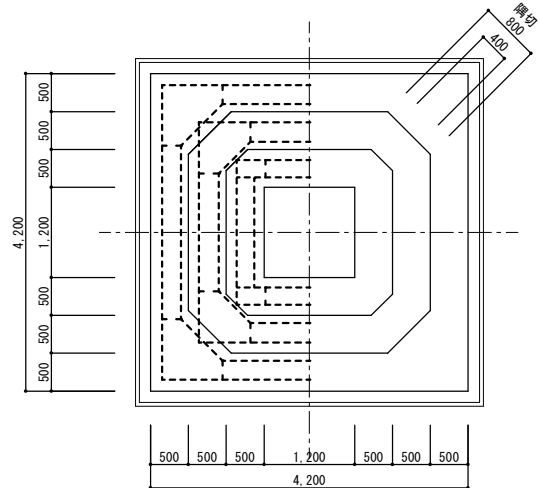
昭和11年に完成した旧県営総合運動場は、前年の天皇陛下本県行幸を記念した事業として、県が計画したものであり、記念碑もこの時、現在の宮崎北警察署の北側に設置されたものである。

その後記念碑は、宮崎北警察署の整備に合わせて、平成8年に敷地の南東の場所に移設されていたが、今般のプール整備事業に伴い、その位置が支障となったことから、改めて北側に曳家移転（令和4年7月）し、保存するものである。

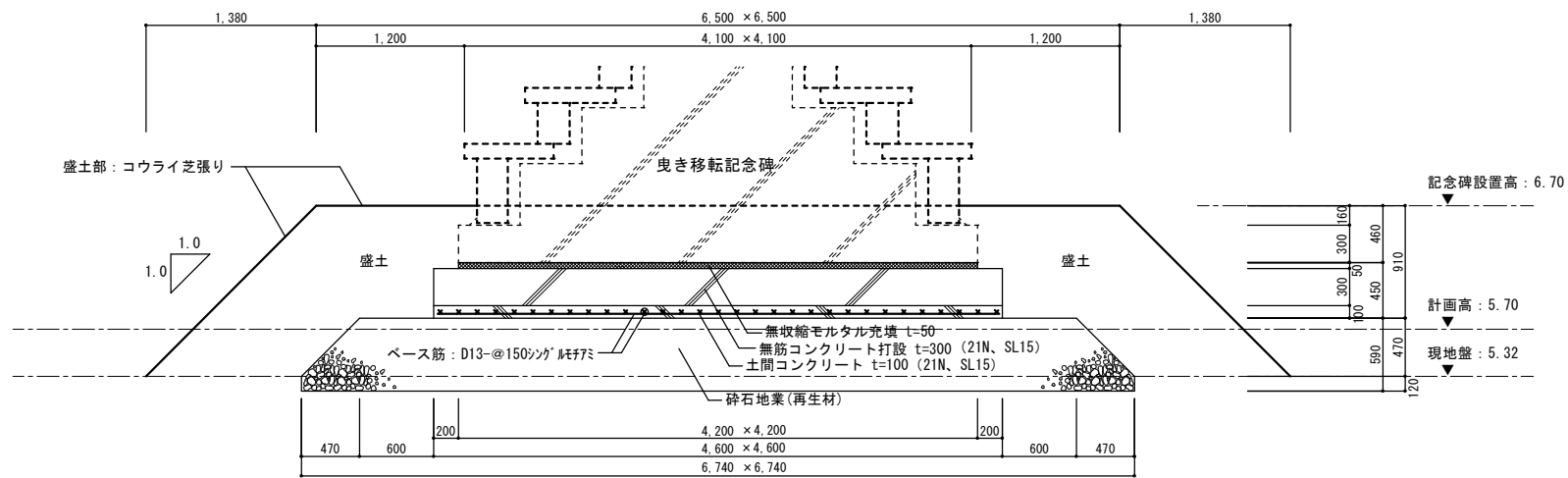
※令和4年1月 石碑移設に係る工物の計画通知について、15m以下で準用工物に該当しないことから、計画通知は不要であることを宮崎市に確認済。



現況・曳き移転後 側面・背面図 S=1/50



基礎躯体 現況 平面図 S=1/50



曳き移転基礎 断面詳細図 S=1/30